

生産登録		登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法		化学肥料使用量(kg/10a)	化学肥料の施用削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
番号	区分	年	月	日			氏名	市町村	番地	氏名	住所	使用回数(回)							
282	土耕-30%	14	10	24	ほうれんそう	牧園芸組合ほうれんそう部会					5	抵抗性品種・台木利用技術(べと病抵抗性品種の導入)。病害虫発生予測による効率的防除。	17	有機質肥料施用技術(鶏糞など)					
289	土耕-30%	14	10	24	なし	本県市振興会 委員長 宇野 満	本県市	見延441			25	カメムシ等利用による適期防除の徹底、性フェロモン剤の利用によるハマキムシ類、シシトウシシトウの密度低下、冬期管理(組皮剤、イボ剤、落葉処理等)による病害虫の越冬量減少、兼用モアの利用等による除草剤使用回数の減少	18	有機質肥料中心の施肥体系		058-320-1717			
295	土耕-30%	15	1	6	茶	平塚香園 平塚 一	大塚市	上石津町三ツ里355			9	フェロモントラップによる主要害虫の発生予測に基づき、多発した場合にはみ防除を行う。週更新(刈り落とし)により、被害拡大の軽減に努める。	28.7	土壌ECの定期的な調査に基づき、適切な施肥管理を行う。有機質肥料を施用する。		0584-45-2007	0584-45-2131	http://www.h-koukuen.jp	
299	土耕-30%	15	1	5	こまつな	下呂市蔬菜出荷組合 組合長 今井 正樹	下呂市	萩原町羽根448			3	防虫ネットの使用(1mm目)。紫外線カットフィルムの使用。周辺雑草の除草等による病害虫発生抑制。	32.5(5作)	牛糞たい肥や、かや等地域資源を利用した土づくり。有機質肥料の施用。		0576-52-1281			
300	土耕-30%	15	1	6	ほうれんそう	飛騨蔬菜出荷組合 組合長 豊住 一彦	高山市	冬頭町15-1			夏7回(1作)、 冬春(冷涼地)5回、 冬春(秋まき)5回	抵抗性品種栽培(べと病抵抗性品種導入)、光利用技術(紫外線カットフィルム利用)、被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏39kg/10a以下(5作)、 冬春・冷涼地17kg/10a以下(1作)、 冬春・秋まき17kg/10a以下(1作)	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)		0577-36-3880			
301	土耕-30%	15	1	6	ほうれんそう	ACT高山青果出荷部会 部会長 今井 由夫	高山市	問屋町6 高山水産株式会社内			夏7回(1作)、 冬春(冷涼地)5回(1作)	抵抗性品種栽培(べと病抵抗性品種導入)、光利用技術(紫外線カットフィルム利用)、被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏39kg/10a以下(5作)、 冬春(冷涼地)17kg/10a以下	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)		0577-34-1313	0577-33-7782		
302	土耕-30%	15	1	6	ほうれんそう	ひだ中央法蓮草出荷部会 部会長 片桐 公平	高山市	問屋町6			夏7回(1作)、 冬春(冷涼地)5回(1作)	抵抗性品種栽培(べと病抵抗性品種導入)、光利用技術(紫外線カットフィルム利用)、被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏39kg/10a以下(5作)、 冬春(冷涼地)17kg/10a以下	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)		0577-34-3111			
303	土耕-30%	15	1	6	みかん	川合 聡	海津市	南濃町松山1727			9	間伐等による園内環境の改善、スピードスプレーヤーによる適期防除	11	種籾と有機肥料を主体とする施肥体系、スポット施肥による肥料削減		0584-56-1366	0584-56-1366		
307	土耕-50%	15	3	28	茶	上ヶ流茶生産組合 組合長 佐名 敏巳					0	適宜、整せん枝による耕種防除、手作業による除草	25	有機質肥料の施用(菓種油粕)、敷き草施用等による土づくり					
313	土耕-50%	15	3	28	もも	有限会社 鼓部農園 代表取締役 金子 幸弘	恵那市	武並町竹折199-226			11	文信授剤剤の利用、防虫灯の利用、適期防除による農業使用の低減	6.6	土壌診断に基づいた自家製たい肥施用、ほかし肥料の施用		0573-28-2931			
315	土耕-30%	15	3	28	なす	牧園芸組合 なす部会					21	粘着板を使用した害虫発生予測による効果的な防除、病害抵抗性のある台木の導入、シルバーマルチの利用	46	たい肥を利用した土づくり					
316	土耕-30%	15	3	28	えだまめ	牧園芸組合 えだまめ部会					5	農業の適期使用による効率的な病害虫防除	5	たい肥を使用した土づくり。緩効性肥料を主体とした施肥。					
349	土耕-50%	15	3	28	ほうれんそう	青木 良宏	高山市	上野町1282-35			夏3、冬春3	近紫外線カットフィルム被覆による害虫防除。防虫ネット設置による害虫防除。耐病性品種の導入。	夏23、 冬春12	牛糞堆肥に稲わら、鶏糞、卵殻を混ぜた土づくり。有機質肥料と緩行性肥料の併用による化学肥料の削減。					
350	土耕-50%	15	3	28	ほうれんそう						夏5回(1作)、 冬春(冷涼地)4回	抵抗性品種栽培、台木利用技術(べと病抵抗性品種)、光利用技術(近紫外線カットフィルム利用)、被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏28、 冬春(冷涼地)12	局所施肥技術(播種同時施肥機の使用)・有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)					
352	土耕-30%	15	3	28	米	北方町農業振興地域活動協議会 会長 河合 一徳	本県郡北方町	春來町2-16	ぎふ農業協同組合 代表理事組合長 櫻井 宏	岐阜市司町37	12	箱施薬の使用による薬剤使用量の削減、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	6	有機質肥料施用技術(窒素成分の50%が有機態窒素の資材を使用)		058-324-1171			
353	土耕-30%	15	3	28	米	農事組合法人 奥南営農組合 理事長 小川 勝範	瑞穂市	田之上628			12	長期持続効果のある箱施薬剤の使用	6	有機質肥料の施用による化学肥料の削減		058-328-3491			
358	土耕-50%	15	3	28	にんにく	北川 幸夫	羽島市	下中町加賀野井1063			0	手作業による除草のみで除草剤は使用しない。	0	栽培開始以来、化学肥料は使用していない。パークたい肥などによる土づくりをする。有機質肥料を利用する。					
362	土耕-50%	15	3	28	かぶ	北川 幸夫	羽島市	下中町加賀野井1063			0	寒冷紗等被覆資材の利用により病害虫の発生を予防する。病害虫発生が少ない時期に栽培するなど被害回避に努める。雑草は中耕、手作業による除草のみで除草剤は使用しない。	0	栽培開始以来、化学肥料は使用していない。パークたい肥などによる土づくりをする。有機質肥料を利用する。					
371	土耕-50%	15	3	28	かぼちゃ	北川 幸夫	羽島市	下中町加賀野井1063			0	手作業による除草のみで除草剤は使用しない。	0	栽培開始以来、化学肥料は使用していない。パークたい肥などによる土づくりをする。有機質肥料を利用する。					
398	土耕-不使用	15	3	28	れんこん	池田 久子	羽島市	福寿町本郷2047			0	手作業による除草のみで除草剤は使用しない。	0	栽培開始以来、化学肥料は使用していない。なす農園のほかし肥料等、有機質肥料のみの栽培を行っている。		058-392-2901			
403	土耕-不使用	15	3	28	米	日比野 芳幸	大塚市	荒川町398			0	あいがも農法	0	有機質肥料の使用、稲わらのすき込み		0584-92-2557			
423	土耕-50%	15	3	28	米	有限会社 フログレス 代表 片岡 篤夫	関市	塔ノ洞1256			9	長期持続性箱施薬を使用し、発生消長に対応した効率的な防除を行う。	4	春季の鶏糞たい肥散布による土づくりを助行すること、残作残さ(大豆または麦)をすき込むことで化学肥料の削減を図る。		0575-24-1320			
429	土耕-30%	15	3	28	トマト	郡上園芸特産振興会 夏秋トマト部会 部会長 川尻 忠志	郡上市	和良町方須712-3			20	抵抗性品種栽培・台木利用技術(青枯れ病、萎ちょう病の回避)、光利用技術(UVカットフィルムによる雨よけ栽培)、被覆栽培技術(防虫ネットの導入による害虫被害の回避)	23	肥効調節型肥料施用技術(基肥に肥効調節型肥料の施用)		0575-77-2707			
433	土耕-30%	27	4	1	ほうれんそう	奥美濃ほうれん草出荷組合 組合長 前田 政雄	郡上市	白鳥町為真445-1			7(1作)	抵抗性品種栽培・台木利用技術(抵抗性品種の利用)、光利用技術(紫外線カットフィルムによる害虫の飛来防止)、被覆栽培技術(防虫ネットを拡張しヨトウ、メイガ類の飛来防止)	39(5作)	肥効調節型肥料施用技術(被覆肥料の施用)、有機質肥料施用技術(有機質肥料の施用)、その他(土壌診断による適正施肥)		0575-82-6305			
461-1	土耕-30%	15	3	28	トマト	東美濃夏秋トマト生産協議会 代表 萩原 真	中津川市	茄子川11646-19			20	生物農薬利用技術(クリーンカップ)、被覆栽培技術(防虫ネット4mm×4mm)、マルチ栽培技術(白黒マルチ)、非散布型資材の利用(ラノーターフ)	23	有機質肥料施用技術(BM発酵有機、加子母ほかし)		0573-78-0137	0573-68-2819	http://www.kifu-clean.com	hanbai@ja-higashimino.gjadc.jp
461-3	土耕-30%	15	3	28	トマト	東美濃夏秋トマト生産協議会 代表 萩原 真	中津川市	茄子川11646-19			20	生物農薬利用技術(クリーンカップ)、被覆栽培技術(防虫ネット4mm×4mm)、マルチ栽培技術(白黒マルチ)、非散布型資材の利用(ラノーターフ)	23	有機質肥料施用技術(BM発酵有機、加子母ほかし)		0573-78-0137			
467	土耕-30%	15	3	28	こまつな	小井戸 茂夫	高山市	山口町63			3	防虫ネットの使用、紫外線カットフィルムの使用、周辺雑草の除草などによる病害虫発生抑制	7	牛糞たい肥や茶などを用いた土づくり					

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外 氏名	住所	栽培方法		化学肥料使用 量(kg/10a)	化学肥料の施用 削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
		年	月	日			使用回数(回)	化学合成農薬 使用削減技術											
		氏名		市町村			番地	氏名			住所								
1340	土耕-30%	17	7	29	もも					18	コンフューザーPを導入し、防除回数を削減する。組合で適期防除日を検討し、一斉防除を行う。乗用モーターにより除草し、除草剤の散布量を削減する。	9.9	有機物とたい肥を積極的に投入し、土づくりを図り、化学肥料の依存度を下げる。						
1341	土耕-30%	17	7	29	もも					18	コンフューザーPを導入し、防除回数を削減する。組合で適期防除日を検討し、一斉防除を行う。乗用モーターにより除草し、除草剤の散布量を削減する。	9.9	有機物とたい肥を積極的に投入し、土づくりを図り、化学肥料の依存度を下げる。						
1345	土耕-30%	17	9	7	茶	本田製茶				11	フェロモントラップによる主要害虫の発生予測に基づく効率的な防除、適期更新(刈り落とし)による被害拡大の軽減	24	土壌ECの定期的な調査に基づく適切な施肥管理、有機質肥料の施用						
1358	土耕-50%	17	9	14	かき	松岡 茂	揖斐郡大野町	野1215		11	適期防除、性フェロモン剤の利用、草生栽培を導入し、除草剤は部分的に1回使用	5	有機質肥料の利用(自家製ボカシ肥使用など)、草生栽培による有機物供給		0585-32-1428	0585-32-1428	http://www.hanamaru-farm.com	sgr@zoo.email.ne.jp	
1362	土耕-30%	17	10	4	そば					0	播種前にはモーターによる除草を実施する。除草剤は使用せず、播種時には条播と耕起の砕土をできるだけ細かくすることを併用してそばの初期生育を良好にし、雑草の抑制を図る。	0	作付前に大豆、えだまめ、スイートコーン等の残さをすき込んで土づくりを行い地力のみでの栽培とする。栽培期間中は明渠により地表排水に努める。						
1364	土耕-30%	17	10	4	春の七草(わらわら)	有限会社 葦川農場 代表取締役 葦川 幸夫	可児市	今渡1595-56			ハコベ:1、 ホトケノ ザ・ゴギョ ウ・ナス ナ:3、セ リ・スズ ナ・スズシ ロ:4	不織布被覆をすることで、初期の虫害を低減するとともに、発芽と初生育を促進し病害発生を低減する。ほ場内及び周辺の徹底除草により、害虫の生息数を削減し、また病害の感染源を少なくする。	ハコベ・ホ トケノザ・ セリ・ゴ ギョウ・ナ ズナ: 13.6、スズ ナ・スズシ ロ:20.5	完熟牛糞たい肥を用い、化学肥料由来の窒素分の投入量を低減する。有機質肥料を原資とする配合肥料を用い、化学肥料由来の窒素分の投入量を低減する。		0574-26-0665			
1367	土耕-30%	17	10	5	いちご	各務原市園芸振興会いちご部会 部会長 長縄 誠	各務原市	各務西町4-317-7		17	BT剤の使用、天敵の使用、フェロモントラップによる害虫の発生消長に合わせた効率的防除	7.3	土づくり資材の利用、有機質肥料・緩効性肥料の施用		0583-82-0189				
1383	土耕-30%	17	11	22	米	株式会社テムラ農園 代表取締役 出村 友和	本巣市	屋井1342-3		12	作物の生育ステージに合わせた適期防除の実施	6	緩効性肥料を使った側条施肥による肥効向上		058-324-3655				
1384	土耕-30%	17	11	22	にんにく	根尾ニンニク部会 会長 所 満	本巣市	根尾長島339		15	マルチの利用	14	たい肥利用による土づくり、有機質肥料の利用		0581-38-2830				
1385-1	土耕-30%	17	11	22	いちご	ぎふ農協岐阜市いちご部会 会長 北川 千治	岐阜市	司町37		17	・微生物資材、天敵の使用による病害虫の密度低下 ・粘着板、粘着テープの使用による害虫の捕殺 ・フェロモントラップ利用による発生初期防除 ・防虫ネット利用による害虫侵入軽減 ・ハウス周辺雑草の防除による病害発生軽減	8.8	堆肥施用による土づくり、有機質肥料の施用		058-265-3549				
1385-2	養液-30%	17	11	22	いちご	ぎふ農協岐阜市いちご部会 会長 北川 千治	岐阜市	司町37		19	・微生物資材、天敵の使用による病害虫の密度低下 ・粘着板、粘着テープの使用による害虫の捕殺 ・フェロモントラップ利用による発生初期防除 ・防虫ネット利用による害虫侵入軽減 ・ハウス周辺雑草の防除による病害発生軽減	0	0	058-265-3549					
1385-3	養液-30%	30	2	2	いちご	ぎふ農協岐阜市いちご部会 会長 北川 千治	岐阜市	司町37		29	生物農薬利用技術・マルチ栽培技術	0	0	058-265-3549					
1386	土耕-30%	17	11	22	くり	東美濃農産協議会 超特選栗部会 部会長 各務 一彦	中津川市	茄子川1646-19		6	・糧食入害虫の予察情報に基づく適期防除による殺虫剤使用削減・BT剤等の利用・ナギナタガヤ導入や機械除草による除草剤削減・低樹高栽培により薬剤付着率を高めて散布量を削減・冬季及び夏季剪定の徹底による耕種防除効果向上	16	・完熟たい肥等による土づくり		0573-78-0137	0573-68-2819	http://www.gifu.co.jp	hanbai@ja-higashimino.gjadc.jp	
1387	養液-30%	17	12	14	トマト	JAIにしみの海津トマト部会 部会長 牧野 友彦	海津市	海津町江東二の割181-1		24	防虫ネットの導入、黄色粘着資材、BT剤、微生物農薬の利用	0	0	0584-52-0090					
1388	花き栽培	17	12	14	観葉植物等(わらわら)	株式会社岐孝園 代表取締役 加藤 孝義	瑞穂市	美江寺306-1		3	ヨトウムシ対策:ハウス周囲に防虫ネットを被覆、フェロモントラップの設置、発見時に殺虫剤をスポット散布、病害対策:病害虫除去のためのサンドフィルターによる養液濾過、作物の蒸れ防止のための循環扇による送風	8	循環式エプアンドフローかん水システムにより、適正量の施肥を行い、かん水時の肥料分の系外流出を防止		058-328-2143	058-328-4465	http://www.saboten.co.jp	sab@saboten.co.jp	
1392	土耕-30%	17	12	14	かき	佐竹 政元	揖斐郡大野町	瀬古小字辻165-6		17	フェロモン剤利用技術、草生栽培を導入し除草剤は部分的に使用	5	有機質肥料施用技術、草生栽培による有機物の供給		0585-32-2435				
1396	土耕-30%	17	12	22	きゅうり	下米田園芸組合 組合長 尾関 孝	美濃加茂市	下米田町今338		30	ハウスの周囲の除草、防虫ネット、微生物農薬の利用、フェロモントラップ、ラノーテープもしくは黄色粘着板、攪拌扇等による送風	39	土壌診断に基づいた適切な肥培管理の実施、有機質肥料の施用		0574-26-2829				
1400	土耕-30%	17	12	27	だいこん	各務原市園芸振興会だいこん部会 部会長 伊藤 勝彦	各務原市	各務西町4-317-7		6	BT剤の使用、病害虫の発生消長に合わせた効率的防除	14	土づくり資材の利用(堆肥、ハイフテック等)、緑肥作物(クロタラリア、ギニアグラス等)の導入		058-383-5355				
1401	土耕-50%	17	12	27	ぶどう	坂井農園 坂井 重晴	各務原市	那加新加納町2100-1		10	雨よけ被覆による病害虫発生量の軽減、病害虫害、枝、葉などの除去による病害虫密度の軽減、機械除草による除草剤の不使用	3	有機配合肥料の使用による化学肥料の軽減		058-382-4648	058-382-4648			
1402	土耕-50%	17	12	27	かき	坂井農園 坂井 重晴	各務原市	那加新加納町2100-1		10	適期防除による農薬散布回数の軽減、病害虫害、枝などの除去による病害虫密度の軽減、機械除草による除草剤の不使用	12	有機配合肥料の使用による化学肥料の軽減		058-382-4648	058-382-4648			
1403	土耕-30%	18	1	5	きゅうり	JAIにしみの池辺青果物組合 植田 和男				28	ハウスの周囲の除草、暖房機による送風	49	フライたい肥の施用、有機質肥料の施用						
1417	土耕-30%	18	3	8	米	安八北部クリーン農業推進会議 代表 渡辺 明博	安八郡安八町	南条1155-1	西美濃農業協同組合 代表理事組合長 小林 徹	大垣市東前町955-1	12	長期持続性の薬剤使用による防除回数の軽減	6	コーティング肥料を用いた側条施肥		0584-64-3711			
1418	土耕-30%	18	3	15	もも					18	性フェロモン剤で交信攪乱を行ない、防除回数を削減する。除草の徹底を図る。	10	有機物とたい肥を積極的に投入し、土づくりを図り、化学肥料の依存度を下げる。						
1451	土耕-30%	18	3	27	かき	瑞穂市柿振興会 会長 小寺 徹	瑞穂市	田之上628		17	機械除草技術。フェロモン剤利用技術(交信かく乱剤の活用及び発生予測による適期防除)。草生栽培による除草剤使用減。	15	有機質肥料施用技術(発酵鶏糞)		058-328-2511				
1476	土耕-30%	18	4	11	米	海津市水稲クリーン農業生産協議会 会長 戸谷 務	海津市	海津町高須582-1	西美濃農業協同組合 代表理事組合長 小林 徹	大垣市東前町955-1	12	長期残効性箱薬の使用	6	稲、麦、大豆の地域輪作による地力の維持増進。有機質肥料施用技術。肥効調節型肥料施用技術		0584-53-3355			
1497	土耕-30%	18	5	10	えだまめ	JAぎふえだまめ部会 部会長 市川 雅己	岐阜市	司町37		8	被覆栽培技術(防虫ネット)、フェロモン剤利用技術(ハスモン幼虫フェロモントラップ)、マルチ栽培技術(ピニルマルチ)、防草シート	5	局所施肥技術(軟内施肥)、肥効調節型肥料施用技術(緩効性肥料)、有機質肥料施用技術(有機質肥料)		058-265-3549				
1512	土耕-30%	18	6	8	米					12	病害虫の発生状況に応じた適期防除の実施	5	有機質を含む肥料の施用 稲わらのすき込み						
1513	養液-30%	18	6	8	トマト	三宅 哲夫	恵那市	串原4071		20	生物農薬利用技術、抵抗性品種栽培・台木利用技術(葉かび耐病性品種導入)、被覆栽培技術(防虫ネット1mm×1mm)、非散布型資材の使用	-	0	0573-52-2373	0573-52-2373				

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外 氏名	住所	栽培方法		化学肥料使用 量(kg/10a)	化学肥料の施用 削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
		年	月	日			市町村	番地			使用回数(回)	化学合成農薬 使用削減技術							
1517	土耕-50%	18	6	8	米	農事組合法人小泉 代表理事組合長 成瀬 治一	恵那市	明智町大泉713-2	東美濃農業協同組合 代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	9	畦の草刈作業の徹底することで、本ほへの病害虫の侵入を軽減し発生を最小限に抑える。水管理の徹底により、水田雑草の発生を最小限に抑える。	4	側条施肥田植機の導入と基肥と追肥の同時施肥により効率良く施肥を行う。転作大豆との輪作による化学肥料の削減を図る。					
1518	土耕-30%	18	6	8	米	農事組合法人夏焼 代表理事 富田 清美	中津川市	高山字大上35番6	東美濃農業協同組合 代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	12	長期持続型箱施肥の利用 初中期一発体型による本田除草 畦畔草刈による病害虫の飛び込み防止	6	稲ワラすきこみによる土作り		0573-67-9118			
1533	土耕-30%	18	6	13	茶	農事組合法人 桂茶生産組合 組合長 花木 毅					13	病害虫の発生消長に合わせた適正防除の推進。早期更新、整せん枝による耕種防除。非化学合成農薬・フェロモン剤の活用	43	緩効性肥料及び有機質肥料の有効かつ効率的利用。土壌改良資材、有機物投入による土づくり					
1534	土耕-30%	18	6	13	いちご	揖斐川いちご生産組合 組合長 加藤 三幸	揖斐郡揖斐川町	小島479			17	太陽熱土壌消毒、防虫ネット、微生物農薬(BT剤)、生物農薬(天敵)との組み合わせにより、化学合成農薬の使用回数を削減する。	8.7	パークたい肥を施用し、土づくりを行い、基肥を減肥する。マルチ張り前に長期持続型肥料を施肥、収穫期から希釈した液肥を追肥し、減減肥・追肥型の施肥設計とする。		0585-22-0183			
1535	養液-30%	18	6	13	いちご	揖斐川いちご生産組合 組合長 加藤 三幸	揖斐郡揖斐川町	小島479			19	防虫ネット、微生物農薬(BT剤)生物農薬(天敵)との組み合わせにより化学合成農薬の使用回数を削減する。	0			0585-22-0183			
1537-1	土耕-30%	18	6	13	なす	JAにしみの海津なす部会 部会長 伊藤 宗人	海津市	海津町江東二の割181-1			夏秋21 冬春39	黄色粘着板及び青色粘着板を利用した発生予防による効果的な防除	夏秋46 冬春35	基肥における有機肥料の使用、たい肥等の利用による地力向上で施用量を削減		0584-52-0090			
1537-2	養液-30%	30	4	2	なす	JAにしみの海津なす部会 部会長 伊藤 宗人	海津市	海津町江東二の割181-1			21	黄色、青色粘着板を利用した発生予防による適期防除	0			0584-52-0090			
1540	土耕-50%	18	6	27	米	株式会社 岩村富農 代表取締役社長 安江 輝夫	恵那市	岩村町2323-9	東美濃農業協同組合 代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	9	箱施用剤効果が長期持続するタイプの剤を使用する。	4	側条施肥による肥効アップ。有機質肥料の施用。		0573-43-3978	0573-43-3978	http://kirinosizuku.com/	gtqn22@yahoo.co.jp
1544	土耕-30%	18	6	27	米	農事組合法人富田富農 代表理事 安藤 敏郎	恵那市	岩村町富田1907番地1	東美濃農業協同組合 代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	12	箱施用剤効果が長期持続するタイプの剤や、1剤で2つの病害に効果のある剤を適期に使用する。畦畔の草刈等、病害虫の発生しにくいほ場管理を実施する。	6	稲わらのすきこみ。土づくり肥料の施用、微量要素の施用により水稲を健全に生育させ、窒素の肥効を高め、施用量を減らす。		0573-43-2256	0573-43-2257		
1548	土耕-30%	18	6	29	米						11	長期持続型箱剤剤による殺虫殺菌剤の削減、初中期一発剤による除草剤の減少、畦畔の除草によるカメムシの発生防止	3	稲わら還元による土づくり、肥効調節型肥料の施用					
1550	土耕-30%	18	6	29	茶	美濃郡上茶	郡上市	美並町上田815-1			0	病害虫防除、雑草防除のために農薬は使用しない。茶株下への敷草や茶葉をすき込むように深耕する。被害葉があれば手で取り除く。	25.6	基肥を従来の化学肥料の3分の1に減少させ、たい肥を増量して散布する。		0575-79-3483	0575-79-3483		ja2kfr3104cqs17@docomo.ne.jp
1558	土耕-50%	18	7	24	米	馬瀬ひかり生産組合 組合長 藤澤 義幸	下呂市	馬瀬数河1517			9	箱施肥剤の使用、畦畔除草の徹底(6、7月の草刈り3回実施)	0	基肥に100%有機質肥料を使用(側条施肥田植機)、追肥に100%有機質肥料を使用		0576-47-2251			
1562	きのこ類	18	8	4	まいたけ	株式会社長良川まいたけ 代表取締役 古田 すみ子	美濃市	生櫛264-1			0		0			0575-35-0738	0575-33-1762		
1563	土耕-50%	18	8	21	米	合資会社 源丸屋ファーム 無限責任社員 曾我 康弘	下呂市	野尻298-2			9	長期持続型箱施肥剤の使用、畦畔除草の徹底、畔のマルチングによる保水性向	4	側条施肥機付き田植機の使用、完熟牛糞たい肥の使用		0576-26-2047	0576-26-2978	genmaruyafuamu.hp.gogo.jp	genmaruyaf@cronos.ocn.ne.jp
1564-1	土耕-30%	18	8	29	トマト	糸貫トマト振興会 委員長 大熊 昭哲	本巣市	見延441番地 糸貫農産物流通センター内			26	防虫ネットの利用、ラノーテープにより長期間オンシツコナジラミ密度を抑制する、還元土壌消毒の実施	30	堆肥等有機資材の投入		058-320-1717			
1564-2	養液-30%	18	8	29	トマト	糸貫トマト振興会 委員長 大熊 昭哲	本巣市	見延441番地 糸貫農産物流通センター内			26	防虫ネットの利用、ラノーテープにより長期間オンシツコナジラミ密度を抑制する	0			058-320-1717			
1565-1	土耕-30%	18	8	29	トマト	大熊 昭哲	本巣市	上保105-1			26	防虫ネットの利用、ラノーテープにより長期間オンシツコナジラミ密度を抑制する、還元土壌消毒の実施	30	堆肥等有機資材の投入		058-324-3226			
1565-2	養液-30%	18	8	29	トマト	大熊 昭哲	本巣市	上保105-1			26	防虫ネットの利用、ラノーテープにより長期間オンシツコナジラミ密度を抑制する	0			058-324-3226			
1567	土耕-30%	18	9	13	にんじん	ひるがのファイト倶楽部 組合長 奥村 照彦	郡上市	高鷺町鷺見1855			7	無機銅剤、生物農薬(BT剤)等化学合成農薬にカウントされない農薬の使用	16	継続的な堆肥投入による土づくり		0575-72-2061			
1568-1	土耕-30%	18	10	18	いちご	JAぎふ本巣地域いちご部会 部会長 村瀬 巧憲	本巣市	見延441番地			17	天敵資材、生物農薬の利用、フェロモントラップ、粘着板の利用、防虫ネットの設置	9	有機物資材の施用、堆肥による土づくり		058-320-1717			
1568-2	養液-30%	18	10	18	いちご	JAぎふ本巣地域いちご部会 部会長 村瀬 巧憲	本巣市	見延441番地			19	天敵資材、生物農薬の利用 フェロモントラップ、粘着板の利用 防虫ネットの設置	0			058-320-1717			
1571	土耕-30%	30	11	9	ブルーベリー	川合 聡	海津市	南濃町松山1727			0	冬の石灰硫黄合剤散布を行い、越冬病害虫の防除を行う	1	有機質肥料施用技術		0584-56-1366	0584-56-1366		
1577	土耕-30%	18	11	15	小麦						6	播種同時除草剤散布による雑草発芽抑制	7	基肥に発酵鶏糞を使用					
1579	土耕-30%	18	11	15	大豆	海津市大豆クレーン農業生産協議会 会長 戸谷 務	海津市	海津町高須582-1	西美濃農業協同組合 代表理事組合長 小林 徹	大垣市東前町955-1	8	性フェロモン剤を利用した捕殺と発生状況に応じた適期防除	2	有機質配合肥料の施用		0584-53-3355			
1580	土耕-30%	19	1	19	ごまつな	下宮青果部協議会小松菜部会 部会長 和田 英樹	安八郡神戸町	大字瀬古2115			4	防虫ネットの展張、性フェロモン剤による大量誘殺	7	有機質肥料の施用		0584-27-2202			
1581	土耕-30%	19	2	8	きゅうり	可児きゅうり部会 会長 土田 克巳	可児市	大森671-2			28	ハウス周辺の除草と適期防除、 防虫ネット、微生物農薬、黄色粘着板もしくはピリプロキシフェンテープ剤、機挿草、のり	46	土壌診断に基づいた適切な基肥施肥量算定 土壌溶液診断に基づいた適切な追肥 有機質肥料の利用		0574-62-3706			
1585	土耕-30%	19	2	8	米	乗政機械化営農組合 組合長 片岡 豊一	下呂市	乗政1391-2			6	長期持続型箱施用剤使用 畦畔除草の徹底 畦畔防草ネット一部使用	5.7	側条施肥機付田植機使用(ペースト2段施肥による緩効的な施肥)		0576-26-2698			
1586	土耕-30%	19	2	8	なし	岐阜市なし部会 会長 加藤 豊司	岐阜市	司町37			25	耕種防除(落葉処理、病枝せん除) 発生予防に基づく適期防除の実施 性フェロモン(コンフューザーN)の使用 粗皮剤リ ナギナタガヤによる草生栽培	18	有機質肥料の施用 堆肥の施用		058-265-3521			
1587	土耕-30%	19	3	6	かき	大野町かき振興会 会長 加納 智	揖斐郡大野町	相羽661			17	フェロモン剤利用技術。適期防除、縮間伐、粗皮剤リ、草生栽培及び機械除草	15	草生栽培による有機物の補給		0585-32-3500			
1590	きのこ類	19	3	23	しいたけ	春日菌床椎茸生産組合 代表 佐名 基市	揖斐郡揖斐川町	春日六合1909-1			0		0			0585-57-2955			

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外 氏名	住所	栽培方法		化学肥料使用 量(kg/10a)	化学肥料の施用 削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail	
		年	月	日			氏名	市町村			番地	化学合成農薬 使用回数(回)								化学合成農薬の 使用削減技術
1592	土耕-30%	19	3	23	ゆず	かみのほゆず株式会社 代表取締役社長 波多野 政廣	関市	上之保15060			0	適切な整枝剪定により病害虫の集中を防ぐ 虫害が発生した場合は、手による捕殺とする 草対策は機械による除草またはカバープラントを播種する。	23.4	有機質肥料の使用		0575-47-2256	0575-47-2249	http://www.yuzungo-kaori.jp	kaminohoyuzu@kaminoho.jp	
1598	きのこ類	19	3	23	なめこ	農事組合法人 なめこファーム飛騨 代表理事 中村 幸博	高山市	国府町村山512			0		0	0	0	0577-72-0080	0577-72-0081	http://hida-nameko.com	info@hida-nameko.com	
1600	きのこ類	19	4	18	エリンギ	川島 利夫	山県市	大門912-29			0		0	0	0	0581-36-3335	0581-36-3335			
1601	きのこ類	19	4	18	ウスヒラタケ	川島 利夫	山県市	大門912-29			0		0	0	0	0581-36-3335	0581-36-3335			
1602	きのこ類	19	4	18	なめこ	川島 利夫	山県市	大門912-29			0		0	0	0	0581-36-3335	0581-36-3335			
1603	きのこ類	19	4	18	しいたけ	船戸 美男					0		0	0	0					
1610	土耕-30%	19	4	18	米	大脇 恵美子	加茂郡八津津町	和知2500-1			0	機械除草技術。深水管理による除草。	6	有機質肥料施用技術(米糠施用)		0574-43-3561	0574-43-3561			
1611	土耕-30%	19	5	18	米	有限会社 南飛騨農産 代表取締役 青木 忠義	下呂市	萩原町尾崎2496-1			12	長期持続型箱施薬剤使用、畦畔除草の徹底(期間中3回実施)	6	鶏糞たい肥の施用、側条施肥機付田植機使用		0576-55-0903				
1615	土耕-30%	19	5	18	米	株式会社三輪南農産 代表取締役 渡辺 政司	岐阜市	福富173-1			12	長期持続型箱施薬剤の使用による化学合成農薬の削減	5.4	基肥は側条施肥田植機により効率的に肥効を高め、化学肥料の使用量を抑える。						
1628	養液-30%	19	5	18	ほうれんそう	EVERGREEN 小川 哲司					0	防虫ネットを設置して害虫の侵入を防ぐ 黄色粘着板の設置による害虫の捕殺 生物農薬(BT剤)の使用	0		0					
1630	土耕-50%	19	5	25	米	農業生産法人 株式会社 まんま農場 代表取締役 小林 達樹	高山市	上宝町本郷3450			5	刈り払い除草の徹底によるカメムシ密度の低減、箱施用剤の導入による予防防除の徹底	0	たい肥の春期すき込みによる土づくり、土壌診断の実施による施肥量の適正化、側条施肥田植機による肥効効率の向上		0578-86-2212				
1631	土耕-30%	19	5	25	米	有限会社 福江堂農 代表取締役 後藤 昌宏	海津市	海津町福江671			12	稲わらのすき込みによる土づくりを行い、健全な生育を図る。長期持続性の薬剤使用により、防除回数を軽減する。	6	水稲と麦・大豆の地域輪作農法による地力の維持増進、有機含有肥料の使用、稲わらすき込み、プラウによる耕起		0584-53-7079				
1633	土耕-30%	19	6	1	茶	農事組合法人 宇津尾茶生産組合 組合長 安江 定廣	加茂郡白川町	白山971-1			8	病害虫発生消長に合わせた適期防除の実施、整枝・剪定による病害虫被害の回避、草刈り機による除去、敷き草による抑草	28	有機質肥料や有機配合肥料の利用、敷き草や整枝時刈り落とし枝葉のすき込みによる土づくり		0574-75-2614				
1634	土耕-30%	19	6	1	茶	農事組合法人 黒川茶生産組合 組合長理事 各務 助博	加茂郡白川町	黒川1400	株式会社 ますぶら園 代表取締役社長 各務 泰則	加茂郡白川町黒川1400	8	病害虫：病害虫発生消長に合わせた適期防除の実施 整枝・剪定による病害虫被害の回避 雑草：草刈り機による除去、敷き草による抑草	28	有機質肥料や有機配合肥料の利用、敷き草や整枝時刈り落とし枝葉のすき込みによる土作り		0574-77-1116				
1636	土耕-30%	19	6	1	米	農事組合法人はちたか 代表理事 西尾 康博	中津川市	福岡1960-3	東美濃農業協同組合 代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	12	長期持続型の箱施薬剤の利用、畦畔草刈による病害虫の飛び込み防止、適期病害虫防除の実施、疎雑栽培による病害が発生しない環境づくり	6	稲ワラすき込みによる土づくり 被覆肥料の側条施肥による利用効率を高める。		0573-72-3286			hachitaka@true.ocn.ne.jp	
1639	土耕-50%	19	6	26	トマト	滑谷 和剛	高山市	丹生川町大萱1377-2			13	生物農薬利用技術。防虫ネットの利用。銅剤の使用。	16	有機質肥料施用技術		0577-78-2534				
1640	土耕-30%	19	7	13	米	白川町ぎふクワリー米栽培研究会 会長 田口 和義	加茂郡白川町	三川1235-1	めぐみの農業協同組合 みのかも 営農経済センター白川営業所 課長 古田 正貴	加茂郡白川町三川1235-1	12	田植え時に長期持続性のある殺菌殺虫剤を箱施用、集落全体の一斉防除	5.8	稲わら全量還元による土づくり、土づくり肥料の積極的な施用、生育診断に基づく適期・適量の穂肥施肥		0574-72-1031				
1645	土耕-30%	19	7	24	みずな						4	施設栽培、防虫ネットによる害虫の飛来防止	7	有機質肥料の施用						
1647	土耕-30%	19	7	24	米	木曾屋農産組合 組合長 杉山 種男					12	適期防除、長期持続性箱施薬剤の利用	6	稲わらの全量鋤込みや土壌改良剤の施用によって、土作りを行い化学肥料の投入量を減らす。						
1650	土耕-30%	19	9	21	もも	清水 節三	高山市	国府町瓜栗70			18	コンフューザーPを導入し、防除回数を削減する。組合で適期防除日を検討し、一斉防除を行う。乗用モーターにより除草し、除草剤の散布量を削減する。	9.9	有機物とたい肥を積極的に投入し、土づくりを図り、化学肥料の依存度を下げる。		0577-72-2580				
1651	土耕-30%	19	9	21	いちご	岐阜県農業大学校 校長 桂川 直人	可児市	坂戸938			15	微生物農薬・天敵の使用による病害虫の密度低下 粘着板・粘着テープの使用による害虫の捕殺 フェロモントラップを利用した発生予測に基づく適期防除 防虫ネット利用による害虫侵入防止 ハウス周辺雑草の刈り払いによる害虫発生軽減	6.8	堆肥の施用による土作り 有機質肥料の施用		0574-62-1226	0574-62-1227	http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/kou-eiyo/soshiki-anna/nosei/daiga/ko/	c24405@pref.gifu.lg.jp	
1656	土耕-30%	19	9	21	かき	岐阜市かき共販振興会 会長 内藤 信義	岐阜市	司町37			17	機械除草技術。フェロモン剤利用技術(交信かく乱剤の活用及び発生予測による適期防除)。草生栽培による除草剤使用減。	15	有機質肥料施用技術(発酵鶏糞)		058-239-2321				
1657	土耕-50%	19	9	21	米	農事組合法人 グリーンファームこくふ 代表理事 松坂 稔					9	長期残効性箱施薬剤の使用	4	側条施肥田植機の実施、有機質・緩効性肥料の施用						
1658	土耕-30%	19	9	21	米	美素 俊幸	高山市	下之切町728			11	ほ場観察により発生予測を行い適期防除を実施、畦畔草刈によるカメムシ予防	4.2	側条施肥田植機の利用、稲わら全量すき込み、畜産たい肥の利用		0577-36-6461				
1664-1	土耕-30%	19	11	14	いちご	中濃いちご生産組合 代表者 佐藤 久雄	関市	若草通1-1			17	天敵・微生物資材の利用、粘着板・粘着ロールの利用、フェロモントラップ、粘着板による適期防除の実施、ハウス周囲の防虫ネット被覆による害虫の侵入防止、ハウス周囲の除草による害虫の発生抑制	9	たい肥施用による土づくり、有機質肥料の利用		0575-23-8115				
1665	土耕-30%	19	11	14	きゅうり	田原キュウリ組合 代表者 井戸 恒男	関市	若草通1-1			28	・微生物農薬の利用 ・粘着板・粘着ロールの利用 ・フェロモントラップ、粘着版による適期防除の実施 ・ハウス周囲の防虫ネット被覆による害虫の侵入防止 ・ハウス周囲の除草による害虫の発生抑制 ・攪拌扇の利用	49	土壌診断に基づいた適切な施肥 堆肥施用による土づくり 有機質肥料の利用		0575-23-8115				
1667	土耕-30%	19	11	14	もも	高山市果実組合 組合長 諏訪 昌樹	高山市	上切町311			18	コンフューザーの使用による殺虫剤の削減、袋掛け栽培による殺虫剤の削減、定期的な草刈の実施	9	たい肥または有機質肥料を利用して化学肥料を削減		0577-32-1507				
1668	土耕-30%	19	12	3	守口大根	岐阜市園芸振興会だいきん部会 部会長 高橋 司郎	岐阜市	司町37			8	防虫ネット等の被覆によるハイマダラノメイガの抑制 BT剤の活用による化学合成農薬の削減	20	鶏糞等有機質資材の活用による化学肥料の削減、たい肥の施用による土づくり及び化学窒素の代替、緑肥による化学肥料の肥効の向上		058-265-3521				
1669	土耕-30%	19	12	3	茶	農事組合法人 美濃いび茶宮地生産組合 組合長 國枝 治郎	揖斐郡池田町	宮地1099-3			11	病害虫の発生消長に合わせた適期防除の推進。早期更新、整せん枝による耕種防除。非化学合成農薬の活用	30	緩効性肥料及び有機質肥料の有効かつ効率的利用。土壌改良材・有機物投入による土づくり						
1679	土耕-30%	20	1	7	米	神海機械化営農組合 組合長 青山 荘司	本巣市	神海794	ぎふ農業協同組合 代表理事組合長 櫻井 宏	岐阜市司町37	12	稲植え(50~60株/坪)・細植え(3~5本植え)とする 発生状況に基づいた適期防除の実施	6	菜種粕の使用、稲わらの全量還元		0581-32-5308				
1681	土耕-30%	20	1	31	米	波多野 武義	関市	上之保23670			12	長期残効性箱施薬剤の使用と定期的畦畔雑草の草刈により 本田への害虫の飛び込みを防止する。	2.8	牛糞たい肥の使用により化学肥料を減らす		0575-47-3007				

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外 氏名	住所	栽培方法		化学肥料使用 量(kg/10a)	化学肥料の施用 削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail			
		年	月	日			氏名	市町村			番地	氏名								住所	化学合成農薬 使用回数(回)	化学合成農薬の 使用削減技術
		化学合成農薬		化学合成農薬の			化学肥料使用				化学肥料の施用											
1683	土耕-50%	20	3	11	米	有限会社 K U J I M O T Oファーム 代表取締役 日置 英司	郡上市	美並町山田1493-39	めぐみの農業協同組合 代表理事組合長 山内 清久	関市若草通1-1	8	慣行栽培の植付本数(70~75株/坪)より減らした植付株数(約50株/坪)による病気の発生軽減、長期持続型箱剤剤による殺虫殺菌剤の削減、初中期一発除草剤の使用による除草剤の減少	0	基肥をすべて有機質肥料で統一、地域の堆肥を利用した土づくりの実施		0575-79-2322						
1686	土耕-30%	20	3	17	大豆						7	病害虫発生予察情報の活用 適期防除の実施 中耕培土の実施	2	基肥は化学肥料を減肥、追肥は有機質肥料を施用								
1687	きのこ類	20	4	17	しいたけ	日比 恵美子	養老郡養老町	小倉214-1			0		0	0								
1689	土耕-30%	20	4	17	茶	農事組合法人 桂茶生産組合 組合長 花木 毅					11	病害虫の発生消長に合わせた適正防除の推進。早期更新、整せん枝による耕種防除。非化学合成農薬・フェロモン剤の活用	30	緩効性肥料及び有機質肥料の有効かつ効率的利用。土壌改良資材、有機物投入による土づくり								
1690	土耕-30%	20	4	17	米	いび川特別栽培米生産組合 組合長 河野 正文	揖斐郡揖斐川町	上南方15	いび川農業協同組合 代表理事組合長 堀尾 茂之	揖斐郡揖斐川町上南方15	12	箱剤剤の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	6	肥効調節型肥料施用技術(肥効調節型肥料施用技術、有機入りセラコート)、有機質肥料施用技術(有機アグレット727)		0585-22-1143						
1693	土耕-30%	20	4	17	りんご	高山市果実組合 組合長 丸山 斉	高山市	上切町311			26	機械除草技術、フェロモン剤利用技術(コンフューザーR等の使用)	10	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)		0577-32-1507						
1707	花き栽培	20	5	21	菊						26(露地) 23(ハウス)	B T剤等の利用	26.0(露地) 32.5(ハウス)	鶏糞たい肥の利用。緩効性肥料の利用。露地では1作ごとにソルゴーを緑肥としてすき込み実施。								
1711	土耕-30%	20	6	23	米	みのかもクリーン部会 会長 加藤 昌広	美濃加茂市	蜂屋町中蜂屋3063	めぐみの農業協同組合みのかも本部みのかも営農経済センター 課長 山田 正人	美濃加茂市前平町3-16	12	田圃時に長期持続性のある箱剤剤の利用。適期防除。畦畔の草刈り。	5.8	稲わら全量還元による土づくり。土づくり肥料の積極的な施用。生育診断に基づく適期・適量の穂肥施用。		0574-28-1239						
1713	土耕-50%	20	6	23	ブルーベリー	関市板取ブルーベリー振興会 代表者 長屋 正幸	関市	板取門出北1226			0	雑草の耕種防除及び株元に杉皮もしくは木片を敷き詰めることで雑草の発生を抑制する。開花後、圃場全体または株それぞれをネットで覆うことにより、害虫の食害を防ぐ。	3.8	菜種かすを用いること、また、収穫後に稲藁や落ち葉を投入して土づくりに努めることで化学肥料の施用を削減している。		0581-57-2445	0581-57-2445	http://www.ccn2.aitai.ne.jp/	itadori@ccn2.aitai.ne.jp			
1717	土耕-30%	20	7	30	大豆	不破区域クレーン農業栽培研究会 代表者 田中 隆一	不破郡垂井町	東神田2-98	西美濃農業協同組合 代表理事組合長 小林 徹	大垣市東前町955-1	8	性フェロモン剤を利用した捕殺と発生状況に応じた適期防除	2	有機質配合肥料の施用		0584-22-1147	0584-23-3293					
1720	土耕-50%	20	7	30	米	農事組合法人 白鳥ファーム 組合長理事 竹中 伸一	揖斐郡池田町	白鳥04-4	いび川農業協同組合、ファーム八幡 代表理事組合長、代表取締役 堀尾 茂之、近岡 斌、若山 明則	揖斐郡揖斐川町、揖斐郡池田町	9	適期防除、長期持続性の箱剤剤の利用	4	発酵鶏糞の施用、大豆残渣のすき込み		0585-45-3465	0585-45-8663	http://www.sfarm.jp	sirotori-f@road.ocn.ne.jp			
1721	土耕-30%	20	7	30	大豆	東美濃大豆生産協議会 代表 青木 清次	中津川市	茄子川1646-19	代表理事組合長 足立 能夫	中津川市茄子川1646-19	7	中耕培土による除草の徹底。畦畔の草刈等によるカメムシ対策	2	稲わら及び牛糞たい肥の利用		0573-78-0137						
1723	土耕-30%	20	9	8	アスパラガス	海津市アスパラガス生産組合 組合長 菱田 正信	海津市	海津町高須515			11	防虫ネットとマルチの利用。UVカットフィルムの利用。雨よけ栽培の実施。	31	有機質肥料を施用		0584-53-1111	0584-53-1569					
1758	土耕-30%	20	11	10	くり	高富栗生産組合					6	適期防除の実施、草生栽培による除草剤の削減	2.4	鶏糞主体の施肥体系による化学肥料の削減。								
1764	きのこ類	21	1	16	しいたけ	ひだ中央生産者の会 しいたけ部会 部会長 山本 昌徳	高山市	問屋町6			0		0	0		0577-34-3111						
1765	土耕-30%	21	1	23	かき	北方町園芸振興会柿部会 部会長 柴田 武浩	本巣郡北方町	春來町2-16			17	機械除草技術。フェロモン剤利用技術(交信かく乱剤の活用及び発生予察による適期防除)。草生栽培による除草剤使用削減。	15	有機質肥料施用技術(発酵鶏糞)		058-323-4356						
1766	土耕-30%	21	1	28	米	井上ファーム 井上 一郎	郡上市	八幡町相生1875			10	定期的な畦畔の除草管理により害虫の密度を抑制(栽培期間中除草作業 6回)。	3.6	牛糞たい肥の利用による土づくりの実施。側条施肥による肥料の効率的利用。		0575-63-2429						
1772	きのこ類	21	3	17	なめこ	宮部 芳行	岐阜市	古市場259-3			0		0	0		058-239-0347						
1773	きのこ類	21	3	17	しいたけ	宮部 芳行	岐阜市	古市場259-3			0		0	0		058-239-0347						
1774	きのこ類	21	3	17	ひらたけ	宮部 芳行	岐阜市	古市場259-3			0		0	0		058-239-0347						
1775	土耕-30%	21	3	17	米	農事組合法人 原常農 理事 小木曾 清孝				中津川市茄子川1646-19	12	長期間持続する薬剤散布により、散布回数・農薬量を削減する。畦畔草刈と適期防除によりカメムシ等の病害虫の発生を抑制する。	5.9	わらのすきこみ。側条施肥による肥料成分の効率的利用。								
1777	土耕-30%	21	3	17	りんご						26	機械除草技術、フェロモン剤利用技術(コンフューザーR等の使用)	8.8	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)								
1778	土耕-30%	21	3	17	なし	高山市果実組合 組合長 丸山 斉	高山市	上切町311			25	コンフューザーR等フェロモン剤の使用、または袋掛け栽培の実施	14.2	牛糞たい肥による土づくりの実施、有機質の含まれた肥料を施用		0577-32-1507						
1788	土耕-30%	21	4	30	米	農事組合法人 馬瀬米農組合 代表理事 野村 直人	下呂市	馬瀬名丸432番地			12	長期残効性の箱剤剤使用、畦畔除草の徹底(6、7月の2回草刈りの実施)	4	基肥に100%有機質肥料を使用(側条施肥田圃機)		0576-47-2244						
1792	きのこ類	21	5	7	しいたけ						0		0	0								
1794	土耕-50%	21	5	11	米	伊藤 茂弘	海津市	南濃町羽沢264-2			9	疎植補え、多肥栽培としない、秋起しによる越冬害虫の耕種防除	4	稲わらのすき込み、有機質肥料の施用、側条施肥による田圃補え		0584-55-1756						
1798	土耕-50%	21	5	14	米						9	長期持続型箱剤剤の使用、害虫防除のための畦畔除草	3.3	有機質配合肥料の利用								
1800	養液-30%	21	5	25	トマト	田中 永一郎	瑞穂市	森1087-1			26	0.4mm目合いの防虫ネットの利用、微生物農薬の利用	-	0		058-328-2457						
1802	土耕-30%	21	6	9	米						12	長期持続性のある箱剤剤の使用	6	前作物の残渣すき込みによる土づくりの実施								
1804	土耕-50%	21	7	2	米	農事組合法人ファーム上大野 代表理事 西部 博明	関市	上大野1311			9	草刈機による定期的な畦畔雑草除去による害虫飛び込み軽減、長期残効性箱剤剤の使用	4	麦稈のすき込みによる土づくり、有機質肥料の施用		0575-29-0416						
1810	土耕-30%	21	8	5	大豆						8	性フェロモン剤を利用した捕殺と発生状況に応じた適期防除	2	有機質配合肥料の施用								
1811	きのこ類	21	8	5	しいたけ	服部 弘一	海津市	海津町礼野38			0		0	0		0584-53-3478						
1814	土耕-30%	21	8	25	ほうれんそう	まこと農場 福田誠					4	べと病抵抗性品種導入、太陽熱消毒、防虫ネット使用、適期防除	17	バーク堆肥施用								
1815	土耕-30%	21	8	31	いちご	輪之内園芸組合いちご部会 部会長 入山 博範	安八郡輪之内町	四郷2554			17	微生物資材、天敵の使用による病害虫の密度低下	9	有機質肥料の使用		0584-64-3711						
1817	土耕-30%	21	9	3	いちご	伊自良毒生産組合 組合長 山崎 猛	山県市	大森554-1			17	微生物資材使用による病害虫の密度低下、黄色粘着版によるアブラムシ、スリップスの発生予察による初期防除、防虫ネットによるヨトウムシ類の物理防除、微生物農薬によるうどんこ病予防	9	自家堆肥の施用による土づくり、有機質肥料と緩効性肥料の施用		0581-36-3316						
1818	土耕-30%	21	9	3	なし	豊南梨振興会 会長 鹿野 克彦	瑞穂市	田之上618-1			25	交信混用剤使用による害虫密度の低下	17.5	もみから堆肥等を利用した土づくり、基肥に有機質主体肥料を用いることで化学肥料の施用量を減少させる		058-328-7220						

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法		不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail			
		年	月	日			氏名	市町村	番地	氏名	住所	化学合成農薬 使用回数(回)						化学合成農薬の 使用削減技術	化学肥料使用 量(kg/10a)	化学肥料の施用 削減技術
		栽培者住所		栽培者住所			栽培者住所		栽培者住所											
1828	土耕-50%	21	10	5	はくさい	有限会社天湖森いじらぎふクリーン農産物生産部 会長 高橋 稔	山県市	小倉755-2			8	病害虫の発生消長に合わせた防除による農薬の節減、周辺雑草と本ほの機械除草等による病害虫発生抑制	14	豚糞堆肥利用による土づくり				0581-36-2663		
1829	土耕-30%	22	12	14	大麦	白川村農産物生産組合 組合長 宇田 学					6	雑草及び病害虫の発生状況を現地で観察、確認するとともに、発生予察情報を参考にし、効果的な防除を実施する。排水対策等を徹底し、ほ場内の環境改善を図る。	10	牛糞堆肥や乾燥鶏糞と緩効性肥料の組み合わせにより、化学肥料の削減に努める。						
1831	土耕-50%	21	11	2	ぶどう	岐阜県立飛騨高山高等学校 校長 河渡 正史	高山市	山田町711 山田校舎			3	雨よけハウスによる殺菌剤散布の削減、草刈りの励行による除草剤の不適用	0	堆肥を使った土づくりと有機質肥料(油粕等)の使用			http://school.gifu-net.ed.jp/htakava-ma-hs/	0577-33-1060 0577-32-8994	g27395@rifu-net.ed.jp	
1833	土耕-不使用	21	12	8	アスパラガス	西川 諭	羽島市	小瀬町西小瀬1579			0	ハウス栽培による病害の回避、ハウス開口部を全面1mm目のネットで被覆し害虫の侵入を防ぐ、条間を広く取り、整枝を行うことで採光性や通風性を向上、マルチの利用及び中耕や手作業による除草	0	牛糞たい肥の投入による土づくり、ほかし肥・鶏糞等の有機質肥料の施用				058-391-6079		
1837	土耕-30%	22	1	27	茶	神谷 助明	中津川市	駒場1666-163			8	茶園内をこまめに観察し、病害虫の発生が見られたら初期のうちに防除、早期更新・整枝による耕種防除、敷草等による雑草抑制	28	化学肥料の施肥を減らし、乾燥鶏糞、なたね粕を施用。整枝時に刈り落とした枝葉、自家製粉砕堆肥のすき込みによる土づくり				0573-66-1078		
1841	土耕-30%	22	3	11	米	かにクリーン農業部会 会長 宮嶋 秀樹	可児市	大森671-2	めぐみの農業協同組合可児営業農経済センター 課長 小林 英明	可児市大森671-2	12	長期持続型箱粒剤による殺菌殺虫剤の減少	6	緩効性肥料の使用、稲わら還元				0574-62-3706		
1842	土耕-30%	22	3	18	ほうれんそう	アグリライフ高山 長瀬 竜二	高山市	国府町上広瀬675-2			夏7回(1作)、冬春(冷涼地)5回	抵抗性品種栽培、台木利用技術(べと病抵抗性品種)、光利用技術(紫外線カットフィルム利用)、被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏39(5作)、冬春(冷涼地)17	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)				0577-72-2798		
1846	養液-30%	22	3	30	レタス						5	防虫ネットの展張(天窓1mm目、その他0.4mm目)。除湿器、循環扇によるハウス内環境制御	0							
1847	土耕-30%	22	3	30	さといも	有限会社天湖森いじらぎふクリーン農産物生産部 会長 高橋 稔	山県市	小倉755-2			4	病害虫の発生消長に合わせた防除による農薬の節減、周辺雑草と本ほの機械除草等による病害虫発生抑制	18	堆肥利用による土づくり、有機質肥料の利用				0581-36-2663		
1849	土耕-30%	22	3	30	大豆	農事組合法人桜尾生産組合 組合長 平野 良次	山県市	伊佐美865			6	フェロモントラップを利用したハスモンヨトウの発生予察による適期防除	2	前作に大麦を作付し、麦一大豆体系の採用により排水性のよい土壌で初期生育の確保を図る。また、麦稈をすき込むことで有機物を供給し、土づくりとする。				0581-27-3146		
1851	土耕-30%	22	3	30	米	農事組合法人アグリ石神 代表理事 青木 晴男	本巣市	石神523番地			12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	6	側条施肥田植機による肥料の節減、稲わらのすき込みによる土づくり				058-323-1362		
1852	土耕-30%	22	3	30	米	佐原機械化営農組合 組合長 浅野 正徳	本巣市	佐原248	ぎふ農業協同組合 代表理事組合長 櫻井 宏	岐阜市司町37	12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	6	側条施肥田植機による肥料の節減、コーティング肥料利用による施肥の効率化、稲わらのすき込みによる土づくり						
1853	土耕-30%	22	11	16	米						12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	6	稲わらすき込みによる土づくり、有機質肥料の施用、葉色・生育量に応じた適切な追肥の実施						
1855	土耕-30%	22	3	31	米	農事組合法人くしはら営農 代表理事 安藤 美幸					11	長期持続効果のある箱施薬剤の施用、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	6	基肥一発肥料を側条施肥することにより、施肥効率を高める。						
1857	花き栽培	22	4	12	菊	美濃市菊生産組合 組合長 西部 政勝	美濃市	生櫛1632-10			25	4mm目合いの防虫ネットの利用、防蟻灯の利用、代替資材(スピノエース顆粒水和剤、コロマイト水和剤)の利用	37	堆肥の利用、緩効性肥料の利用				0575-33-1187		
1859	土耕-30%	22	6	3	アスパラガス	下呂アスパラガス協議会 代表 片岡 豊一	下呂市	宮地453-4			11	防虫ネットの設置、銅剤等の削減対象外農薬の散布	30	牛糞堆肥散布による土づくり、有機質肥料による追肥				0576-52-1281		
1860	土耕-30%	22	6	10	やまのいも	根尾自然薯部会 会長 井上 秀雄	本巣市	根尾板所419-2			3	種薯消毒の徹底、敷ワラの利用	6	牛糞堆肥の投入、土壌診断による適正施肥				0581-38-2521		
1871	土耕-30%	22	11	24	米	J A ぎふ根尾米研究会 会長 黒川 好郎	本巣市	根尾板所618-2	ぎふ農業協同組合 代表理事組合長 櫻井 宏	岐阜市司町37	12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用、病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施。	6	有機質肥料の施用、稲わらのすき込みによる土づくり。				0581-38-2521		
1874	土耕-30%	22	8	3	ブロッコリー	J A にしみのブロッコリー生産協議会 会長 船田 義博					7	発生予察による適期防除、水田との輪作による軟腐病回避	22	有機入り配合肥料の施用						
1875											0		0							
1876	土耕-30%	24	1	24	大豆	関大豆振興組合 代表 尾口 文良	関市	下有知3339			7	狭畦栽培により雑草を抑制し、除草剤使用回数を節減する	2	土壌診断による適正施肥、前作物残さ(稲わら、麦わら)のすき込みによる土づくり				0575-22-3718 0575-22-3718		
1877	土耕-不使用	22	9	16	そば	野村 保	関市	洞戸飛瀬156			0	雑草の耕種防除	0	葉種粕を基肥に施用				0581-58-2860 0581-58-2860		
1878	きのこ類	22	10	15	しいたけ	株式会社T F F 代表取締役 田中 文子	岐阜市	美島町2-7			0		0					058-231-5497		
1888	きのこ類	23	2	21	米						12	長期持続型箱粒剤による殺菌殺虫剤の減少、協定防除によるカメムシ防除の効率化	6	たい肥投入による化学肥料の節減、高標高地域でのたい肥投入						
1889	きのこ類	23	2	24	しいたけ	加子母きのこ生産組合 組合長 宮本 弘一					0		0							
1891	土耕-30%	23	2	28	米	宮部 悟	岐阜市	彦坂94-1			11	長期持続型箱施薬剤の使用による化学合成農薬の削減	3.1	有機質肥料の利用				058-238-8100		
1892	土耕-50%	23	2	28	米	堀口 恭義	岐阜市	岩利6-88			9	2回代かき及び出穂40日前までの深水栽培による雑草防除	4	有機質肥料の利用				058-235-7104		
1893	土耕-50%	23	3	25	そば						0	そばで唯一問題となる雑草対策として、施肥・播種前に十分耕起してほ場にすき込んだうえで作付を開始する。	1	作付開始前に雑草をほ場にすき込むことで、すき込んだ雑草を肥料として利用する。土壌診断等の実施により、適した肥料を施用する。						
1894	土耕-50%	23	3	25	そば	白川村農産物生産組合 組合長 宇田 学					0	そばで唯一問題となる雑草対策として、施肥・播種前に十分耕起してほ場にすき込んだうえで作付を開始する。	1	作付開始前に雑草をほ場にすき込むことで、すき込んだ雑草を肥料として利用する。たい肥施用により化学肥料を削減する。						
1895	土耕-50%	23	3	25	米	香田 俊治	揖斐郡揖斐川町	北方1831-1	太田 義則	揖斐郡揖斐川町上南方1414-1	0	チェーン除草	0	稲わらのすき込み、米ぬかの利用による土づくり				0585-22-2524 0585-22-2524		
1896	きのこ類	23	3	31	しいたけ	大垣化染株式会社 代表取締役 野村 末廣	大垣市	大外羽3-1			0		0					0584-89-7737		
1897	きのこ類	23	3	31	ひらたけ	大垣化染株式会社 代表取締役 野村 末廣	大垣市	大外羽3-1			0		0					0584-89-7737		

生産登録 番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外 氏名	住所	栽培方法				不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
		年	月	日			市町村	番地			氏名	住所	化学合成農薬 使用回数(回)	化学合成農薬の 使用削減技術					
1899	土耕-30%	23	3	31	米	農事組合法人あびろみ 代表理事 青木 清次	中津川市 蛭川2786-1	東美濃農業協同組合 代表理事 足立 能夫	中津川市 茄子川1646-19	12	出穂前に畦畔草刈りを行うことでカメムシ等の被害を軽減する。長期残効性農薬を箱施薬することにより、生育初期から中期の病害虫の発生を軽減する。	6	わらの全量すき込み、側条施肥田植機による肥料の節減、有機質肥料の使用		0573-45-2755				
1900	きのこ類	23	3	31	しいたけ	(株)セツ平高原 代表取締役 太田 聡	中津川市 落合314-15			0		0		0	0573-67-9488	0573-67-9489	http://www.aijime-pepper.com/	yasai@ochiaid.co.jp	
1924	土耕-30%	23	4	13	大豆	農事組合法人東南農産組合 理事長 小川 勝範	瑞穂市 田之上628			8	病害虫発生状況を踏まえた適期防除の実施	2	前作残渣のすき込み(麦稈・大豆等)		058-328-3491				
1945	養液-30%	23	5	23	トマト	東美濃夏秋トマト生産協議会 代表 萩原 真	中津川市 茄子川1646-19			20	生物農薬利用技術(クリーンカップ)、被覆栽培技術(防虫ネット4mm×4mm)、非散布型製材の利用	0		0	0573-78-0137	0573-68-2819	http://www.wifu-clean.com	hanbai@ja-higashimino_kjadc.jp	
1954	土耕-50%	23	12	14	米					9	長期持続性の箱施薬の利用、疎植栽培	4	有機質肥料の利用						
1955	土耕-30%	23	12	2	米	有限会社春見ライス 代表取締役 春見 秀則	美濃加茂市 蜂屋町上蜂屋2600-1			12	長期残効性箱施薬剤を使用	4	播種時育苗箱施用による肥料の節減		0574-26-0150	0574-42-6618	kasumi-rice.net	kasumi-rice@sa2-so-net.ne.jp	
1956	土耕-50%	23	12	2	米	有限会社丸フジ産業 代表取締役 高橋 佐千夫	加茂郡川辺町 鹿塚296-1			9	長期持続型箱施薬剤を使用する。	4	基肥に有機質肥料を使用する。		0574-53-6575				
1958	土耕-30%	24	2	6	大豆	神戸町大豆クリーン農業推進協議会 代表 川瀬 美智男		西美濃農業協同組合 代表理事 小林 徹	大垣市東前町955-1	8	性フェロモン資材を用いて、発生予測に基づいたハスモンヨトウの適期防除	2	有機質配合肥料の使用						
1959	土耕-50%	23	11	7	米	株式会社和仁農園 代表取締役 和仁 松男	高山市 上宝町見座200			10	長期残効性箱施薬剤の使用	2.8	局所施用による化学肥料の節減		0578-86-2030	0578-86-2333	http://www.wani-nouen.com/	shinsen@eco2you.com	
1960	土耕-50%	23	12	28	大豆	株式会社森ライス 代表取締役 森 淳一	岐阜市 芥見大船1-26-2			5	ハスモンヨトウの発生予測による適期防除	1	麦稈すき込みによる土づくり		058-243-5377	058-374-3676			
1961	土耕-30%	23	12	14	米	北方水田営農組合 組合長 安藤 巖	本巣郡北方町 柱本1-103	ぎふ農業協同組合 代表理事 榎井 宏	岐阜市司町37	12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用	6	有機質肥料の施用		058-324-1768				
1965	土耕-30%	24	2	6	大豆	輪之内町クリーン農業推進会議 代表 大橋 秋男	安八郡安八町 南條1155-1	西美濃農業協同組合 代表理事 小林 徹	大垣市東前町955-1	8	ハスモンヨトウフェロモントラップを利用した大量誘殺と適期防除	2	有機質配合肥料の使用		0584-64-3711				
1966	土耕-50%	23	12	1	米	神山 博和	関市 洞戸市場346-1	洞戸ライスセンター利用組合 組合長 神山 博和	関市洞戸通元寺277	9	定期的な畦畔除草及び田の草取りの実施	4	有機質肥料の使用		0581-58-2352	0575-47-5033		hiroakazu37@gmail.com	
1967	土耕-30%	24	2	1	大豆	有限会社土利夢ファーム可児 代表取締役 成瀬 秀博	可児市 大森671-2			8	発生予測情報に基づいた病害虫の適期防除、中耕培土作業による生育期間中の雑草抑制	2	前作すき込みによる土づくり		0574-62-3706	0574-62-5879			
1969	土耕-30%	23	11	18	米	吉田 親司	本巣市 十四条871			12	長期持続効果のある箱施薬剤の施用	6	側条施肥田植機による肥効向上、有機質肥料の使用による化学合成農薬使用の低減		058-323-2067				
1970	養液-30%	24	1	19	いちご	各務原市園芸振興会いちご部会 部長 長嶋 誠	各務原市 鶴沼各務原町9-245			19	微生物資材・天敵利用による化学合成農薬の削減、防虫ネット利用による化学合成農薬の削減	0		0	058-370-8188				
1971	土耕-30%	23	10	28	もも	岐阜県農業大学校 校長 桂川 直人	可児市 坂戸938			16	性フェロモン剤による防除、黄色ナトリウムランプによる異種カメムシ・吸蛾類の物理的防除、草刈り機による周年除草	9	有機質肥料の使用		0574-62-1226	0574-62-1227	http://cms.portal-rental.gifu/kensai/ken-raivo/soshiki-annai/nosei/daigakkou/	e24005@pref.gifu.lg.jp	
1978	土耕-不使用	24	1	19	ブルーベリー	田上 健	下呂市 乗政1315			0	パイプハウス雨よけ栽培による病害防除、手作業による除草、害虫除去	0	たい肥等有機物施用による土づくり、有機肥料(菜種粕、米糠)施用により化学肥料を不使用とする。		0576-26-2876	0576-26-3223	http://www.tagami-farm.com	info@tagami-farm.com	
1979	土耕-30%	24	1	19	米	白川村農産物生産組合 組合長 宇田 学				8	長期残効性箱施薬剤の利用	6	緩効性肥料の施用、施肥同時移植機の利用						
1980	土耕-30%	24	2	6	米	原 幹雄	郡上市 明宝二間手580			12	長期残効性箱施薬剤の使用	6	側条施肥による肥効確保		0575-87-2956				
1989	花き栽培	24	3	15	ゆり	有限会社 義香園 代表取締役 番田 芳宏	揖斐郡池田町 粕ヶ原1748			8	土壌の蒸気消毒	1	有機質肥料の利用		0585-45-3190	0585-45-8159		youkouen@octn.jp	
2002	土耕-不使用	24	5	30	米	棚橋 利朗	安八郡安八町 大明神138			0	機械除草、不耕起栽培、5.5葉成苗移植、温湯種子消毒技術導入	0	有機質肥料施用技術		0584-64-3657	0584-64-3657		toshiaki0904_0523@yahoo.co.jp	
2007	土耕-30%	24	6	25	もも					18	コンフューザーMM、スカシパコンの導入による殺虫剤の使用回数削減、草生栽培と機械除草による除草剤使用回数削減	10	たい肥、草生栽培による土づくり、たい肥、有機質肥料による化学肥料の使用削減						
2008	土耕-30%	24	6	25	もも					18	コンフューザーMM、スカシパコンの導入による殺虫剤の使用回数削減、草生栽培と機械除草による除草剤使用回数削減	10	たい肥、草生栽培による土づくり、たい肥、有機質肥料による化学肥料の使用削減						
2022	土耕-不使用	24	8	21	米	GOEN農場 服部 晃	加茂郡白川町 下佐見1592			0	機械除草	0	たい肥等の施用		0574-76-2725	0574-76-2725	http://goenfarm.hida-ch.com/	sgoma@proof.ocn.jp	
2023	土耕-不使用	24	8	21	えごま	GOEN農場 服部 晃	加茂郡白川町 下佐見1592			0	機械除草	0	たい肥等の施用		0574-76-2725	0574-76-2725	http://goenfarm.hida-ch.com/	sgoma@proof.ocn.jp	
2025	土耕-30%	24	8	21	米	農事組合法人山岡中央農用地利用組合 組合長 熊谷 清	恵那市 山岡町上手向1239-1	東美濃農業協同組合 代表理事 足立 能夫	中津川市 茄子川1646-19	9	長期持続型箱施薬剤の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	4	・土壌診断に基づく施肥設計 ・適期施肥による効果的な施肥		0573-56-3954				
2026										0		0		0					
2027	土耕-50%	24	9	7	さといも	株式会社森ライス 代表取締役 森 淳一	岐阜市 芥見大船1-26-2			3	マルチ栽培による抑草効果、病害虫の発生消長に合わせた効率的防除	13	耕起時の播わらのすきこみ(冬耕起)、土づくり資材の施用		058-243-5377	058-374-3676	www.moririce.co.jp		
2049	土耕-30%	24	10	29	きゅうり					28	黄色粘着板で害虫を誘殺、定植前の雑草を刈る、防虫ネット(0.4mm)を利用	44	有機質肥料の利用						
2050	土耕-30%	24	10	29	ぶどう	野原 幸義	揖斐郡池田町 番井546			15	機械除草技術、被覆栽培技術(雨除け栽培、防虫ネット)、袋掛け栽培	4	有機質肥料施用技術		0585-45-2177	0585-45-7627			
2051	土耕-不使用	24	10	29	ブルーベリー					0	手、機械除草の実施、木材チップによる抑草、BT剤の利用	0	有機質肥料の使用						
2063	土耕-30%	25	2	15	いちじく					18	青色粘着版の利用、タイベックの使用	13	有機質肥料の使用						
2064	土耕-30%	25	2	15	ツルムラサキ	つるむらさき出荷組合 代表 杉山 ミサ子	関市 武芸川町谷口1223			0		0	12	牛糞たい肥の施用、有機質肥料の施用		0575-46-1391	0575-46-1391	http://www.tsurum-urasaki.com	misako-@ccn.aitai.ne.jp
2065	土耕-50%	25	3	25	米	株式会社川合ファーム 代表取締役 大坪 千章	郡上市 八幡町初音1648	めぐみの農業協同組合 代表理事 山内 清久	関市若草通1丁目1番地	8	長期残効性箱施薬剤の使用	4	有機質肥料の使用		0575-65-4846				

生産登録番号	区分	登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法		化学肥料使用量(kg/10a)	化学肥料の施用削減技術	不用品区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
		年	月	日			氏名	市町村	番地	氏名	住所	化学合成農薬の使用回数(回)							
2066	土耕-50%	25	3	26	そば	飛騨市 飛騨市神岡町伏方1026番地	古田 正和	飛騨市神岡町伏方1026番地	0	生育期間中の機械除草	1	自家製たい肥の施用			0577-73-3057	0577-73-3057	http://www.bokune-n-soba.jp		
2067	土耕-50%	25	11	28	ねぎ	有限会社愛菜工房 代表取締役 深田 清則		古川町杉崎3407番地1	6	ほ場周辺の除草徹底による害虫の侵入抑制、管理機等機械による中耕除草の実施	8	有機質肥料、被覆肥料の局所施肥による化学肥料の総合的削減			0577-75-2725	0577-73-3057			
2068	土耕-50%	25	5	1	米	けんこーライスFTA 組合長 桂川 益美		萩原町桜洞2373	7	長期残効性箱施薬の使用	0	有機質肥料の施用			0576-52-3434				
2069	きのこ類	25	5	1	しいたけ	きのこの森 若森 祐子		山県市 西深瀬1700番地1	0		0	0	0		0581-27-3107				
2070	きのこ類	25	5	1	ひらたけ	きのこの森			0		0	0	0						
2071	きのこ類	25	5	1	なめこ	きのこの森			0		0	0	0						
2075	土耕-不使用	25	5	1	米				0	チェーン除草、畦畔のカバープランツ(ノシバ、ハーブ)栽培によるカメムシ類の侵入抑制	0	有機質肥料の使用							
2076	土耕-不使用	25	5	1	米	岩島 正卓		高山市 丹生川町町方555番地	0	機械除草技術。被覆栽培技術(カバープランツの栽培)	0	有機質肥料施用技術(有機栽培適合肥料の使用)			0577-78-1284				
2077	土耕-30%	25	11	8	米	農事組合法人長屋富農組合 代表理事 高橋 秀和		本巣市 長屋1128番地1	12	長期残効性箱施薬の使用	6	有機窒素を含む肥料の施用			058-324-4566				
2078	土耕-30%	25	10	7	米		西美濃農業協同組合 代表理事組合長 小林 徹	大垣市東前町955-1	11	長期残効性箱施薬の使用による病虫害の発生抑制	6	緩効性肥料を使用した側条施肥							
2079	土耕-50%	25	5	29	茶	健康農園 渡邊 聖		加茂郡白川町 水戸野120番地	0	病虫害:土着天敵の利用、被害者の除去による物理的防除、雑草:有機マルチ(畝間に稲わらを散布)、刈り払い機による除草及び手除草	9.6	有機肥料主体の栽培			0574-72-1581	0574-72-1253	kamawatanabe@gmail.com		
2080	土耕-30%	25	10	23	米	農事組合法人 下多度 代表理事組合長 星野 勇生		海津市 南濃町津屋1650番地	11	長期残効性箱施薬剤の使用、規約に基づいた4回以上の畦畔除草によるカメムシ対策	6	側条施肥による効率的な施肥、有機質肥料の施用(焼鶏糞)			0584-57-2692				
2081	土耕-30%	25	6	18	米	農事組合法人 やさかファーム 代表理事 菊川 茂和		中津川市 川上950-21	12	長期持続型箱施薬剤の利用	6	側条施肥による肥料の効率的利用			0573-74-2386	0573-74-2356	Kayushige1950@kawaue.jp		
2082	土耕-30%	25	6	18	米	織田 芳久		恵那市 中野町4303	12	長期残効性箱施薬剤の使用	6	側条施肥による肥料の効率的利用			0573-26-5721		toida@minos.ocn.ne.jp		
2083	土耕-30%	25	6	18	米	梅本 一郎		中津川市 茄子川11683-694	12	長期持続型箱施薬剤の使用	6	側条施肥による肥料の効率的利用			0				
2084	土耕-30%	25	6	18	米	民田農場 代表 民田 千博		恵那市 長島町鍋山2-29	12	長期残効性箱施薬剤の使用	6	側条施肥による肥料の効率的利用			0573-25-3390		http://www.enakom.com/index.html		
2086	土耕-30%	25	8	20	いちご	JAにしみの海津苺部会 部長 伊藤 肇		海津市 海津町江東二の割181-1	17	病虫害発生予防による効率的な防除、太陽熱を利用した土壌消毒の実施、微生物農薬利用による削減	9	有機質肥料の利用			0584-52-0090				
2086-2	養液-30%	30	4	2	いちご	JAにしみの海津苺部会 部長 伊藤 肇		海津市 海津町江東二の割181-1	19	生物農薬技術・被覆栽培技術(防虫ネット)	0	0	0		0584-52-0090				
2087	土耕-50%	25	9	3	そば	農事組合法人阿木特産産農 代表理事 鈴木 政志		中津川市 阿木69番地の1	0	耕起による除草	1	ねんげなどのすきこみ			0573-63-2950				
2089	土耕-50%	25	10	2	米				9	長期持続型箱施薬剤の使用	4	肥効調節型肥料の活用により肥料の効率的吸収をはかる、有機質肥料の活用							
2090	土耕-30%	25	10	2	いちご				17	病虫害発生予防による効率的な防除、太陽熱を利用した土壌消毒の実施、微生物農薬利用による削減	9	有機質肥料の利用							
2091	土耕-30%	25	10	2	いちご	池辺いちご組合 組合長 安部 博行		養老郡養老町 瑞穂377-2	17	病虫害発生予防による効率的な防除、太陽熱を利用した土壌消毒の実施、微生物農薬利用による削減	9	有機質肥料の利用			0584-37-2007				
2092	土耕-30%	25	10	2	いちご	養老西部いちご部会 部長 橋本 保		養老郡養老町 高田2869-1	17	病虫害発生予防による効率的な防除、太陽熱を利用した土壌消毒の実施、微生物農薬利用による削減	9	有機質肥料の利用			0584-33-0211				
2093	土耕-30%	25	10	2	いちご	大野町苺組合 部長 後藤 雅哉		揖斐郡大野町 相羽661	17	太陽熱土壌消毒、防虫ネット、微生物農薬、天敵の組み合わせにより化学合成農薬の使用回数を削減する	9	基肥は有機質主体の肥料を使用し、収穫期から希釈した液肥を追肥し、減肥・追肥型の施肥設計とする			0585-32-3500				
2094	養液-30%	25	10	2	いちご	大野町苺組合 部長 後藤 雅哉		揖斐郡大野町 相羽661	19	防虫ネット、微生物農薬、天敵の組み合わせにより化学合成農薬の使用回数を削減する	0	0	0		0585-32-3500				
2095	土耕-30%	25	12	27	かき	羽島市柿共同出荷組合 組合長 大野 哲緒		羽島市 正木町大浦583	17	機械除草技術。フェロモン剤利用技術(交信かく乱剤の活用及び発生予防による適期防除)。草生栽培による除草剤使用削減。	15	有機質肥料施用技術(発酵鶏糞)			058-392-8192				
2096	きのこ類	25	12	27	ぶなしめじ	川島 利夫		山県市 大門912-29	0		0	0	0		0581-36-3335	0581-36-3335			
2098	土耕-30%	26	2	5	トマト	滑谷 重和		高山市 丹生川町大萱1381-1	20	生物農薬利用技術(微生物農薬の使用)。防虫ネットの利用。カウントされない農薬の使用。	23	有機質肥料施用技術			0577-78-1335				
2099	土耕-30%	26	8	5	メロン	飛騨メロン研究会 会長 道垣内 清志		高山市 冬頭町1501	14	生物農薬等の使用、マルチ栽培	5	有機質肥料の利用、堆肥利用による土づくり			0577-36-3880	0577-36-1107			
2101	土耕-30%	26	4	4	米	農事組合法人うえなぎ 代表理事 西尾 訓男		中津川市 福岡3753-3	11	長期持続型箱施薬剤の利用、畦畔機械除草によるカメムシの被害軽減	6	側条施肥による肥料の効率的利用、有機質肥料の施用			0573-72-2841				
2102					0				0		0	0	0		0				
2103	土耕-30%	26	10	3	米	ふるさと農事組合法人 代表理事 土屋 尊史		関市 上之保1242番地1	12	定期的な畦畔除草(機械刈り 7月、8月計2回)、カメムシ等病虫害の発生消長に合わせた適期防除	6	コーヒーの出しがら及び食物残渣等によるたい肥の利用、鶏糞の利用			0575-47-5055	0575-47-5033	Furusato-enkku.com	furusato@kaminoho.jp	
2105	きのこ類	26	6	2	なめこ				0		0	0	0						
2106	きのこ類	26	6	2	ひらたけ				0		0	0	0						
2107	土耕-30%	26	12	1	米	中部機械化営農組合 組合長 市橋 孝行		瑞穂市 田之上390	12	長期残効性箱施薬剤の使用	6	有機質肥料施用技術			058-328-2674				
2109	土耕-不使用	26	6	6	野菜	西村 かおる		山県市	0	マルチ栽培技術(フィルムマルチ)。害虫の捕殺。	0	有機質肥料施用技術(鶏ふん)			090-6096-6682			yumekubou-aya2@i.softbank.jp	
2110	土耕-不使用	26	6	9	野菜	岩崎 勝美		山県市 上願200	0	機械除草技術、マルチ栽培技術(フィルムマルチ)、害虫の捕殺	0	有機質肥料施用技術(種粕、有機アグレット)							
2111	土耕-不使用	26	8	25	野菜	長良なすな普及会 代表 武山 洋子		岐阜市 柳津町高桑2-156	0	機械除草技術、被覆栽培技術	0	有機質肥料施用技術(ぼかし)			058-279-1765	058-279-2586			

生産登録			登録年月日		農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法		化学肥料使用量(kg/10a)	化学肥料の施用削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail	
番号	区分	年	月	日			氏名	市町村	番地	氏名	住所	使用回数(回)								化学合成農薬の使用削減技術
2112	土耕-30%	26	9	24	いちご	大垣市いちご組合 組合長 高木 達治	大垣市	大桑			17	生物農薬利用技術(微生物農薬の利用)、熱利用土壌消毒技術(太陽熱による土壌消毒)、フェロモン剤利用技術(発生予防による効率的な防除)	9	有機質肥料施用技術(有機質肥料の利用)	0	0584-73-8180				
2113	養液-30%	27	3	10	いちご	養老西部いちご部会 部長 稲垣 晃延	養老郡養老町	上願			19	生物農薬利用技術(微生物農薬および天敵の利用)、被覆栽培技術(防虫ネット)、フェロモン剤利用技術(発生予防による効率的な防除)	0		0	0584-33-0211				
2114	土耕-30%	26	11	5	いちご	佐波いちご組合 組合長 小河 先					17	生物農薬利用技術(天敵)、土壌還元消毒技術、熱利用土壌消毒技術(太陽熱土壌消毒)、マルチ栽培技術(黒マルチ)、黄色粘着板等で害虫発生予防による適宜防除	9	有機質肥料施用技術(いちごプロ基肥)、土壌診断による適正施肥	0					
2115-1	土耕-30%	26	11	5	いちご	羽島市いちご振興会 組合長 武田 政己					17	生物農薬利用技術(天敵EX-214行'ガス)、土壌還元消毒技術、熱利用土壌消毒技術(太陽熱土壌消毒)、被覆栽培技術(防虫ネット0.1mm)、マルチ栽培技術(黒マルチ)	9	有機質肥料施用技術(いちごプロ基肥)、土壌診断による適正施肥	0					
2115-2	養液-30%	26	11	5	いちご	羽島市いちご振興会 組合長 武田 政己					19	生物農薬利用技術(天敵EX-214行'ガス)、被覆栽培技術(防虫ネット0.1mm)、フェロモン剤利用技術(ヨトウコンH)、マルチ栽培技術(黒マルチ)	0		0					
2116	土耕-50%	26	11	12	だいこん	水谷 幸広	羽島市	上中町一色262			0	機械除草技術、害虫の捕殺	1.6	有機質肥料施用技術(米ぬか、ぼかし)	0	058-398-1331	058-398-1331		mizutani.masato1026.jp@utlook.jp	
2117	土耕-50%	26	11	12	さといも	水谷 幸広	羽島市	上中町一色262			0	機械除草技術	1.6	有機質肥料施用技術(米ぬか、ぼかし、糠粕)	0	058-398-1331	058-398-1331		mizutani.masato1027.jp@utlook.jp	
2118	きのこ類	26	12	16	しいたけ						0		0		0					
2120	土耕-30%	27	2	6	米				杉江 大輔	羽島郡岐南町伏屋3丁目321-1	9	長期残効性箱施薬の使用	6	有機質肥料施用技術(スーパーゆきくん1号)	0					
2121	土耕-不使用	27	3	6	野菜	株式会社LSふぁーむ 代表取締役 小坂井 雅次					0	輪作とほ場の定期的な巡回による害虫の防除と適宜食酢を使用する。雨よけ栽培とする。	0	たい肥、液体肥料などの有機肥料を使用することによって土づくりをする。						にんじん、かぼちゃ(平成23年4月13日)、大根(夏秋)、ズッキーニ(平成23年5月23日)
2122	土耕-30%	27	4	8	米	小川富農組合 組合長 大坪 好盟	郡上市	明宝小川1254-1			12	箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	6	局所施肥技術(側条施肥)、肥効調節型肥料施用技術(被覆肥料の施用)	0	0575-87-2775				
2123	土耕-30%	27	4	8	米	一般社団法人 都上旬彩館 代表理事 松永 徹	郡上市	大和町刺148番地			12	箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	2.5	肥効調節型肥料施用技術(被覆肥料の施用)	0	0575-88-4373				
2124	土耕-50%	27	10	15	米	河江 睦					9	温湯種子消毒技術、機械除草技術	4	局所施肥技術(側条施肥)、肥効調節型肥料施用技術(被覆肥料の施用)。有機質肥料施用技術。	0					
2125	養液-30%	27	5	8	なす	東美濃夏秋なす生産協議会 代表 古田 忠利	中津川市	茄子川1646-19			21	生物農薬利用技術(BT剤等の利用)、抵抗性品種栽培・台木利用技術(台太郎等)、マルチ栽培技術(全面覆うことで土壌と隔離)	0		0	0573-78-0137				
2126	土耕-30%	27	10	15	米	島本 信香	揖斐郡大野町	公郷429			12	箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	6	有機質肥料施用技術。れんげのすき込み。	0	0585-32-2133	0585-32-2133	https://farmers-rice.com	contact@farmers-rice.com	
2127	土耕-50%	27	10	15	米	鈴木 康氏	関市	西田原936-1			5	機械除草技術(定期的な畦畔除草)、疎植栽培、箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	2.25	有機質肥料施用技術	0	0575-22-7630	0575-22-7630			
2128	土耕-30%	27	2	15	だいこん	すずしろグループ 会長 岩本 智恵子	飛騨市	神岡町下之本451-2			8	機械除草技術、抵抗性品種栽培・台木利用技術、被覆栽培技術(不織布の利用)	11	有機質肥料施用技術	0	0578-82-5781	0578-82-4659	http://www.kanboshi.com	gkosi@beach.ocn.ne.jp	
2129	土耕-30%	28	6	8	米	伊藤 善明	高山市	上野町1449-51			12	温湯種子消毒技術、機械除草技術	6	有機質肥料施用技術	0	0577-34-5495	0585-32-2133		Jr2vcx@vbb.ne.jp	
2130-2	養液-30%	29	3	10	いちご						19	生物農薬利用技術、熱利用土壌消毒技術、被覆栽培技術、マルチ栽培技術、物理的防除資材の活用	0		0					
2130-1	土耕-30%	27	9	15	いちご	池田町いちご生産組合 組合長 野原 七郎	揖斐郡池田町	上田1318			17	熱利用土壌消毒技術(太陽熱土壌消毒)、マルチ栽培技術(黒マルチ)	9	肥効調節型肥料施用技術。有機質肥料施用技術	0	0585-22-0183	0585-45-1123			
2131	土耕-不使用	27	9	15	米	株式会社未来ファームサービス 代表取締役 三輪 幸生	関市	中之保5555番地2			0	温湯種子消毒技術、3回たかき	0	有機質肥料施用技術	0	090-3484-0741	0575-49-3217	https://satchangnokome.jimdo.com/		
2132	土耕-30%	27	11	18	米	中島 寛直	加茂郡七宗町	神淵14984-2			6	機械除草技術、耕起、代かき作業、畦畔からの漏水防止、水管理を徹底し防草効果を高める、箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	6	肥効調節型肥料施用技術(被覆肥料)。有機質肥料施用技術	0	0574-46-1161				
2133	土耕-不使用	27	10	30	野菜	河合 茂義	大垣市	墨俣町下宿991-1			0	機械除草技術。マルチ栽培技術(マルチ設置による雑草抑制)	0	有機質肥料施用技術(ぼかし施用)	0	0584-62-7745				ねぎ、だいこん、たまねぎ、ほうれんそう、さといも、じゃがいも、エンサイ(平成27年10月30日)かぼちゃ、さつまいも、トマト、なす、にんじん、カリフラワー、にんにく、ピーマン、ながいも、ごぼう、えんどう、みずな、らっきょう、きゅうり(平成29年4月7日)
2134	土耕-不使用	27	10	30	大麦	河合 茂義	大垣市	墨俣町下宿991-1			0	機械除草技術	0	有機質肥料施用技術(ぼかし施用)	0	0584-62-7745				
2136	土耕-30%	27	12	14	ほうれんそう	平野 善之	高山市	松之木町2315			夏7回(1作)、冬春(冷涼地)5回	抵抗性品種栽培、台木利用技術(べと病抵抗性品種)、光利用技術(紫外線カットフィルム利用)・被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏39(5作)、冬春(冷涼地)17	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)	0	0577-32-3981	0577-36-0886			

生産登録		登録年月日		農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法		化学肥料使用量(kg/10a)	化学肥料の施用削減技術	不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail					
番号	区分	年	月			日	氏名	市町村	番地	氏名	住所								使用回数(回)	化学合成農薬の使用削減技術			
2137	土耕-不使用	28	2	1	野菜	高松 信之	揖斐郡揖斐川町	小島862			0	機械除草技術、抵抗性品種栽培、台木利用技術(一部品目)、被覆栽培技術(防虫ネット)(一部品目)、マルチ栽培技術(黒マルチ)。	0	有機質肥料施用技術(自家製ぼかし)					なす、はくさい、キャベツ、だいこん、さといも、たまねぎ、じゃがいも(平成28年2月1日)	090-5459-2423			
2138	土耕-不使用	28	2	1	米	竹中 正博	大垣市	綾野1-2836			0	機械除草技術、抵抗性品種栽培・台木利用技術(ハツシモ岐阜SL)。	0	有機質肥料施用技術(油かす)	0	0584-91-3439	0584-91-3439						
2139	土耕-不使用	28	2	19	果樹	吉村 隆雄	岐阜市	柳津町上佐波2丁目300番地			0	石灰硫黄合剤の利用、害虫の捕殺、防草シート利用、木材チップ、敷きわら利用、手除草(一部)、防虫ネット1mm使用(一部)、雨よけ栽培(一部)	0	有機質肥料の使用、木材チップによる土づくり(一部)		058-279-2364	058-279-0880	http://www.blueberryfarm-yoshimura.com	mail@yoshimura-zoon.co.jp				
2140	土耕-30%	28	3	4	米	農事組合法人片桐ファーム 代表理事 片桐 靖晴	関市	池尻1426-1			10	機械除草技術。箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減。	5.6	有機質肥料施用技術	0	0575-22-4698	0575-22-4698						
2141	土耕-不使用	28	3	4	ぎんなん	丸毛 君子	本巣市	長屋417番地1			0	機械除草技術。マルチ栽培技術(敷ワラ)	0	有機質肥料施用技術	0	058-324-3515							
2142	土耕-50%	28	3	4	米	村木 多蔵	岐阜市	曾我屋1603			9	箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	0	有機質肥料施用技術	0	090-9890-1955							
2143	土耕-不使用	28	3	4	野菜	山田 耕三	山県市	岩佐765-3			0	機械除草技術、被覆栽培技術(不織布トンネル)、マルチ栽培技術(フィルムマルチ)	0	有機質肥料施用技術		0581-52-1129	0581-52-1129		葉ダイコン、ブロッコリー、にんにく(平成28年6月30日)はくさい、ねぎ、えんどうまめ、レタス(平成29年2月10日)、たまねぎ、なばな(平成29年11月16日)				
2144	土耕-30%	28	11	21	米	日比野 栄子	羽島市	足立町直道701			10	箱施薬の使用による本田防除及び薬剤使用量の削減	6	有機質肥料施用技術	0	090-6395-1944	0575-22-4698		yuka_mana_todo@yahoo.co.jp				
2145	土耕-50%	28	9	28	ほうれんそう	中澤 瑞樹	高山市	上野町670-37			夏5回(1作)、冬春(冷涼地)4回	抵抗性品種栽培、台木利用技術(ベと病抵抗性品種)。光利用技術(紫外線カットフィルム利用)。被覆栽培技術(防虫ネット設置)	夏28(5作)、冬春(冷涼地)12	有機質肥料施用技術(有機質肥料の併用)	0	0577-34-1240							
2146	土耕-不使用	28	3	4	野菜	GOEN農場 服部 晃	加茂郡白川町	下佐見1592			0	ビニールマルチ利用による抑草(一部)。風、振動による着果促進(一部)。手取り除草1回、機械除草1回(一部)	0	たい肥等の施用		0574-76-2725	0574-76-2725	http://goenfarm.hida-ch.com/	exoma@proof.ocn.jp				
2147	土耕-50%	28	12	16	米	小田 要	本巣市	外山484番地5			8	長期残効性箱施薬の施用	3.6	有機質肥料施用技術	0	0	0581-32-5737						
2148	土耕-不使用	28	6	2	野菜	服部 美枝子					0	被覆栽培技術(防虫ネット)、マルチ栽培技術	0	有機質肥料施用技術				えだまめ、ほうれんそう					
2149	土耕-不使用	28	6	7	野菜	藤田農園	中津川市	加子母3136-33			0	機械除草技術、抵抗性品種栽培・台木利用技術(葉カビ病耐性品種の利用)、被覆栽培技術(防虫ネット)、マルチ栽培技術(除草シート、ビニール黒マルチ)	0	有機質肥料施用技術(油粕、米ぬかぼかし)		0573-79-3034			トマト、いちご				
2150	土耕-50%	28	12	16	米	農事組合法人稲富ファーム 代表理事 目加田 博行	揖斐郡大野町	大字稲富1279番地	農事組合法人 アグリ石神 代表 青木 晴男	本巣市石神285	9	機械除草技術	4	有機質肥料施用技術(有機アグレット727)、緑肥のすき込み	0								
2151	土耕-30%	28	6	24	米	農事組合法人 日吉機械化営農組合 理事 板橋 茂晴	瑞浪市	日吉町8732-2			12	長期持続効果のある箱施薬剤の使用	6	局所施肥技術(側条施肥田植え機の使用)	0	0572-64-2620							
2152	土耕-30%	28	6	24	大豆	農事組合法人 日吉機械化営農組合 理事 板橋 茂晴	瑞浪市	日吉町8732-2			8	機械除草技術	2	有機質肥料施用技術	0	0572-64-2620							
2154	土耕-不使用	28	6	28	野菜	高橋 節子					0	被覆栽培技術、マルチ栽培技術	0	有機質肥料施用技術					リーフレタス、さやえんどう、ささげ				
2155	土耕-不使用	28	9	26	野菜	HIRO農園 山本 正次	高山市	千鳥町345番地			0	機械除草技術、マルチ栽培技術	0	有機質肥料施用技術		0577-33-9846	0577-33-9846		hi2t6@bma.biglobe.ne.jp				
2156	養液-30%	28	9	27	きゅうり	JAIにしの海津胡瓜部会 部長 瀬古 和博	海津市	海津町江東二の割181-1			30	生物農薬利用技術、抵抗性品種・台木利用技術、光利用技術、被覆栽培技術	0		0	0584-52-0090	0584-53-4822						
2157	養液-30%	29	3	10	トマト	藤井 美香					26	抵抗性品種栽培・台木利用技術	0		0								
2158	土耕-不使用	28	10	31	果樹	西村 かおる	山県市	大桑			0	機械除草技術	0	有機質肥料施用技術		090-6096-6682			yumekoubou-ava2@sofbank.ne.jp				
2159	土耕-30%	28	12	16	たまねぎ	農事組合法人稲富ファーム 代表理事 目加田 博行	揖斐郡大野町	稲富1279番地			8	機械除草技術、マルチ栽培技術	19	肥効調節型肥料施用技術、有機質肥料施用技術	0								
2160	土耕-50%	29	1	23	米	山川 弘保	郡上市	高鷲町鮎立4878番地			9	田車及び手作業除草、長期持続性箱施薬剤、畦畔除草による病虫害防除、米ぬかによる除草	0	有機質肥料施用技術	0	0575-72-5188			hiro_takasu@zof.enjoy.ne.jp				
2161	土耕-30%	29	1	23	りんご	土岐 睦朗	郡上市	高鷲町鮎見933番地			26	機械除草技術	0	有機質肥料施用技術	0	0575-72-6212	0575-72-6212						
2162	土耕-不使用	29	1	23	野菜	香田 裕美	揖斐郡揖斐川町	北方1831-1			0	雑草は手で取る、マルチ栽培	0	自家製ぼかし肥料の利用、種粕の利用		0585-22-2524	0585-22-2524		たまねぎ、にんじん				
2163	きのこ類	29	3	10	きくらげ	若森 祐子					0		0		0								
2164	きのこ類	29	5	8	しいたけ	中山 武夫	養老郡	養老町橋爪1110-2			0		0		0	0584-32-1607							
2165	土耕-50%	29	5	8	米	株式会社東濃加工 代表取締役 兼山 和巳	恵那市	山岡町下向735番地			9	箱施用剤の使用による長期予防、粗糞栽培	4	有機質肥料施用技術	0	0573-56-3203							
2166	土耕-不使用	29	5	8	米	河合 茂義	大垣市	墨俣町下宿991-1			0	温湯種子消毒技術・機械除草技術	0	有機質肥料施用技術		0584-62-7745							
2167	養液-30%	29	5	24	トマト	飛騨野菜出荷組合 組合長 豊住 一彦	高山市	冬頭町15-1			26	生物農薬利用技術、光利用技術、被覆栽培技術、非化学合成農薬使用の励行	0		0	0577-36-3880							
2168	土耕-不使用	29	7	18	野菜	西部 孝明	関市	西貸上4-1			0	ほ場周囲の除草、防虫ネットの被覆、クロタラリア(前作)によるセンチュウ対策、マリーゴールド混植によるセンチュウ対策、接ぎ木栽培、雨よけ栽培	0	自家製ぼかし肥料の利用、堆肥(補物残さ)の利用		0575-24-9241	0575-24-9241		レタス、だいこん、にんじん、キャベツ、きゅうり、トマト(夏秋)				
2170	土耕-30%	29	12	26	米	田中 統範	本巣市	数屋847	有限会社ハーベストジョイ 取締役 松久 茂盛	本巣市隣原418	12	機械除草技術	6	有機質肥料施用技術	0	058-324-2377							
2172	きのこ類	29	8	17	しいたけ	山村 裕和	関市	武芸川町小知野589			0		0		0	0575-46-2462	0575-46-2462		tomo-hiro1116@docomo.ne.jp				

生産登録		登録年月日			農産物の種類	生産登録者氏名	生産登録者住所		栽培者以外		栽培方法				不使用区分の品目	電話	fax	URL	E-mail
番号	区分	年	月	日			氏名	市町村	番地	氏名	住所	化学合成農薬 使用回数(回)	化学合成農薬の 使用削減技術	化学肥料使用 量(kg/10a)					
2173	土耕-50%	29	12	26	にんじん	ひるがのファイト倶楽部 組合長 奥村 照彦	郡上市	高鷲町鷲見1855番地			5	生物農薬利用技術	11	有機質肥料施用技術	0	0575-72-2061			
2174	土耕-30%	30	2	2	しゅんぎく						4	被覆栽培技術	19	有機質肥料施用技術	0				
2175	養液-30%	30	2	2	いちご	大垣市いちご組合 組合長 高木 途治	大垣市	東前町955-1			19	生物農薬利用技術・被覆栽培技術	0		0	0584-73-8180			
2176	養液-30%	30	2	2	いちご	池辺いちご組合 組合長 安部 博行	養老郡養老町	瑞穂377-2			19	生物農薬利用技術・被覆栽培技術	0		0	0584-37-2007			
2177	土耕-30%	30	4	2	りんご	亀原 孝	高山市	国府町瓜巢2961			26	機械除草技術、フェロモン剤利用技術	10	有機質肥料施用技術	0				
2178	土耕-不使用	30	1	25	果樹	郷 忠司	岐阜市	中西郷2丁目41番地3			0	マルチ栽培技術	0	有機質肥料施用技術		ぎんなん	090-8671-3557		
2179	土耕-不使用	30	4	2	さといも	桐山 文子	大垣市	上石津町乙坂76			0	マルチ栽培技術	0	有機質肥料施用技術	0	0584-46-3627			
2180	土耕-50%	31	1	16	米	アグリ・オノ	養老郡養老町	下笠922			9	温湯種子消毒技術、箱施薬(長期持続型薬剤の利用)	0	わらのすき込み	0	0584-35-1856			
2181	土耕-30%	30	10	24	米	農事組合法人 下中郷営農組合 代表理事 篠田 弘之	安八郡輪之内町	中郷新田2005番地			12	持続効果の高い箱施薬の施用、共同防除の実施	6	肥効調節型肥料施用技術、稲わらのすき込み	0	0584-69-5216	0584-69-5216		
2183	土耕-不使用	30	6	1	カミツレ	木下 正義					0	機械除草技術	0	有機質肥料施用技術	0	080-4218-6255	052-354-5643	http://www.crystalcoffee.jp/	natural@katsuhara.jp
2184	土耕-不使用	30	9	27	ブルーベリー	勅使川原農園	海津市	南濃町羽沢1503			0	機械除草技術、害虫等の手取り除去	0	有機質肥料施用技術	0	0584-55-1876	0584-55-1876		
2185	土耕-30%	30	12	20	ほうれんそう	株式会社 昭和ファーム 代表取締役 村瀬 次一郎	岐阜市	鎌倉794番地の1			5	抵抗性品種栽培、熱利用土壌消毒技術、被覆栽培技術(防虫ネット)	17	ハウス栽培による溶脱抑制効果	0	058-230-3801			
2186	土耕-30%	1	6	28	米	農事組合法人とうぶ営農 代表理事 輪飼 重光	瑞浪市	土岐町2638番地 1			12	害虫・雑草発生状況の把握に基づいた適期防除	6	局所施肥技術(水稲側条施肥)・肥効調節型肥料施用技術(被覆尿素)	0	0572-68-4085	0572-68-4085		glhmv27@na.commufa.jp
2187	土耕-30%	1	6	28	米	輪飼 健二	瑞浪市	瑞浪市土岐町3496			8	害虫・雑草発生状況の把握に基づいた適期防除	6	局所施肥技術(水稲側条施肥)・肥効調節型肥料施用技術(被覆尿素)	0	0572-68-7872			
2188	きのこ類	1	11	27	しいたけ						0		0	0	0				
2189	花き栽培	1	11	27	ゆり						28(前期) 25(中期) 27(後期)	機械除草技術、抵抗性品種栽培、台木利用技術、フェロモン剤利用技術、排水対策の実施	8	有機質肥料施用技術、たい肥等有機質資材施用技術、土壌改良資材の施用	0				